

Touchnage® 2^{plus}



取扱説明書

第四版
2018/05

CMS : 2018.12.425.114 以降
Player : 2018.12.426.139 以降
Updater: 2018.12.426.86 以降



株式会社 コムネット

はじめに

このたびは「Touchnage®2+」をご導入いただきまして、誠にありがとうございます。

ご注意

- 本書中の表示画面は、実際の表示画面と異なる場合があります。
- この取扱説明書を許可なく転写・複製することは禁止されています。
- 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- **Touchnage®** は株式会社コムネットの登録商標です。
- Microsoft、Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。
- その他の商品名やそれに類するものは各社の商標、または登録商標です。
- 本誌の内容は予告なく変更されることがあります。

表記について

- 本書で使用している画像は本マニュアル作成時点のものであり、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書では、Microsoft® Windows® Operating System を Windows と表記します。

警告

- 著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像や音声を取り込んだデータを個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

また、個人として楽しむ場合であっても、複製が制限されている場合があります。データの利用に対する責任は、一切負いかねますのでご注意ください。

もくじ

1 Touchnage®2+ について

■ システム構成	6
■ 機器構成図	6
■ 推奨 PC スペック	7
■ 用語解説	7
■ 表示可能なコンテンツ	10

2 設定システム

■ 運用までの流れ	12
■ 設定システムの起動・終了方法	13
■ 環境設定	14
■ 番組	
■ 番組の新規作成	15
■ 番組名称変更	15
■ 番組のバックアップと復元方法	16
■ 番組の削除	18
■ 番組編集	18
■ 基本設定	20
■ タッチ領域とコンテンツ領域について	21
■ 無操作時の設定	22
■ 待ち受けコンテンツの設定	23
■ 共通設定	24
■ メニュー設定	25
■ メニュー設定 - 階層ボタンをつくる -	25
■ メニュー設定 - 静止画コンテンツを表示する -	27
■ メニュー設定 - 動画コンテンツを表示する -	28
■ メニュー設定 - URLを表示する -	29
■ メニュー設定 - PDFコンテンツを表示する -	30
■ メニューレイアウト	31

3 プレーヤ・アップデータシステム

■ プレーヤシステムの起動・終了方法	34
■ プレーヤ設定	35
■ アップデータシステム	38

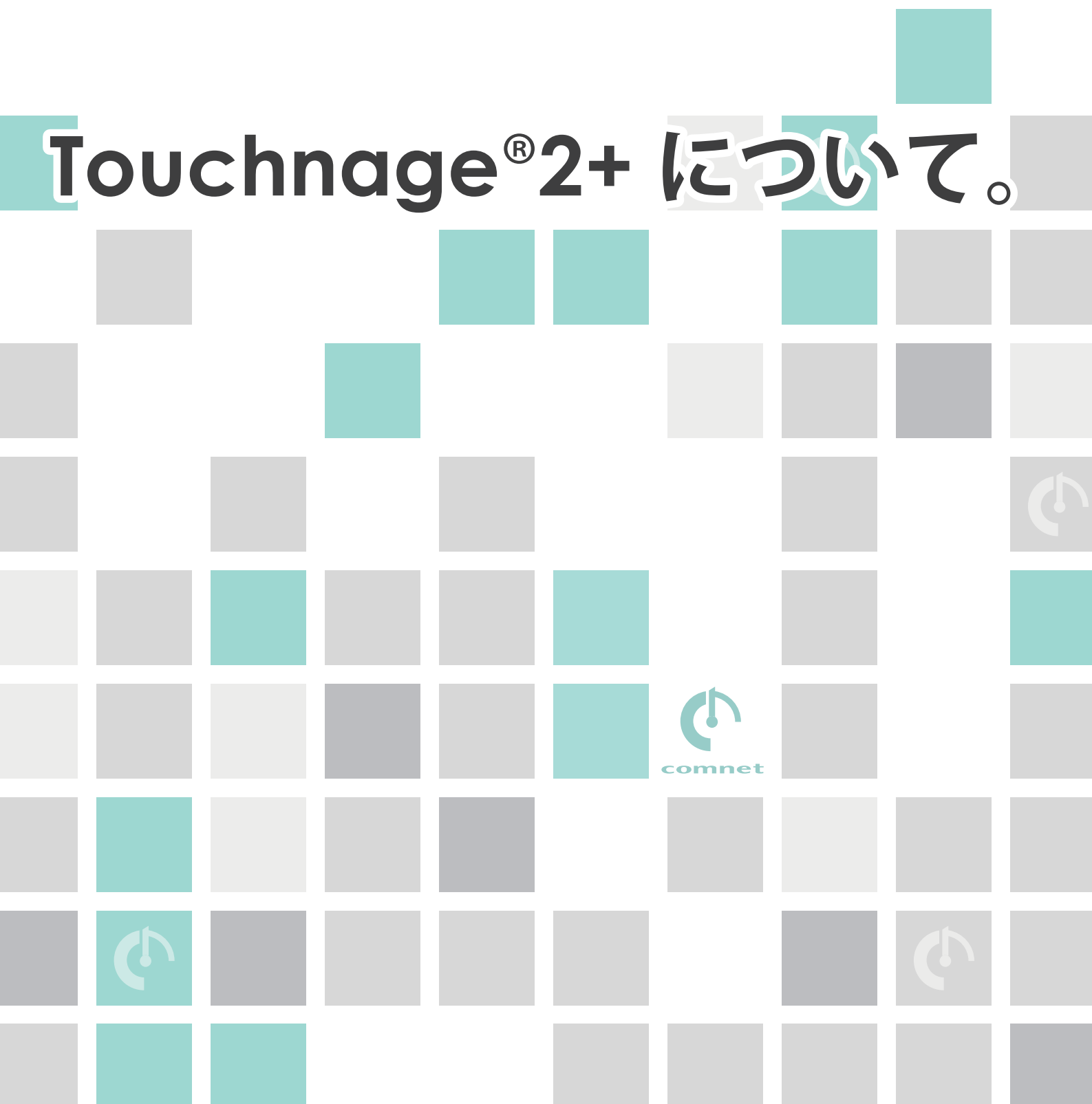
4 配信

■ 番組の配信方法	40
■ ローカル配信	40
■ USB 配信	41
■ ネットワーク配信	42
■ スクリーン確認	43
■ 動作状態確認	44
■ プレーヤリモート制御	45
■ ログについて	47
■ プレーヤプログラム更新	48

5 Touchnage2WatchDog・その他

■ Touchnage2WatchDog について	49
■ Touchnage2WatchDog 停止方法	49
■ 表示がされない、おかしいとき	50
■ お問い合わせ	51





Touchnage[®] 2+ について。



システム構成

■ 設定システム (CMS)

番組の作成 (コンテンツ、ボタンの配置など)、配信などを行います。

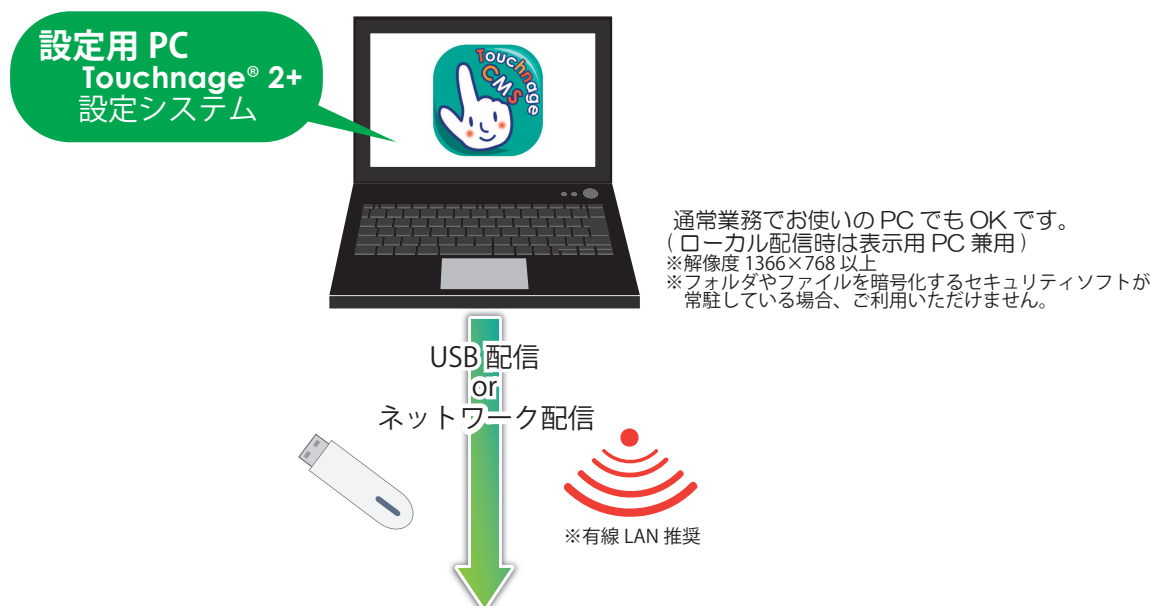
■ プレーヤシステム

設定システムで作成された番組を実際にディスプレイに表示、運用します。

■ アップデータシステム

配信内容をプレーヤに転送するシステムです。

機器構成図 (USB or ネットワーク配信時)



1 画面構成 (横・縦どちらも対応可能)

2 画面構成 (横 × 横、縦 × 横など対応可能)



推奨 PC スペック

※いずれの PC も、フォルダやファイルを暗号化するセキュリティソフトが常駐している場合、ご利用いただけません。

※いずれの PC も、エディションが Embedded の場合はご利用いただけません。

※ご不明な点はお問い合わせください。

CMS(設定用 PC)

推奨PCスペック	
OS	Microsoft®Windows®8.1/10 各エディション
解像度	1366×768以上

プレーヤシステム (表示用 PC)

推奨PCスペック	
OS	Microsoft®Windows®10 Pro / Enterprise 2016LTSP (IoT) 64bit推奨
CPU	Intel®Core™i5以上
メモリ	8GB以上 ※動画が多い場合は16GB推奨
HDD もしくは SSD	残り容量 200GB 以上 ※表示するコンテンツにより異なります ※動画が多い場合はSSD推奨
グラフィック	IntelHD4000同等、 または以上のグラフィックボード ※使用する台数のモニターへ接続できること

※ディスプレイ解像度はフル HD(1920×1080) までとなっております。それ以上の場合はサポート外となります。

用語解説

- コンテンツ…静止画や動画などの素材
- 番組…Touchnage®2+ の運用のため、コンテンツを組み合わせたもの
- 配信…再生機にデータを入れること

■ ボタン

コンテンツ、階層を表示するためのものです。

- ・コンテンツを表示する。
 - ・次階層を表示する。
 - ・トップへ戻る。
 - ・ひとつ戻る。
 - ・印刷する。
- 5種類があります。

■ ボタンの ON/OFF について

OFF・・・ボタンを押していない状態

ON・・・ボタンを押している状態

OFF 画像



ON 画像



こんな使い方もある？

コンテンツを当てはめていないただのボタンは、
押すと一瞬 ON 画像が現れ OFF 画像に戻ります。
これを利用することで、
ちょっとしたお遊びコンテンツをつくことも可能です。

png や gif の透過を活かして、
隠しコンテンツを作ってみよう！



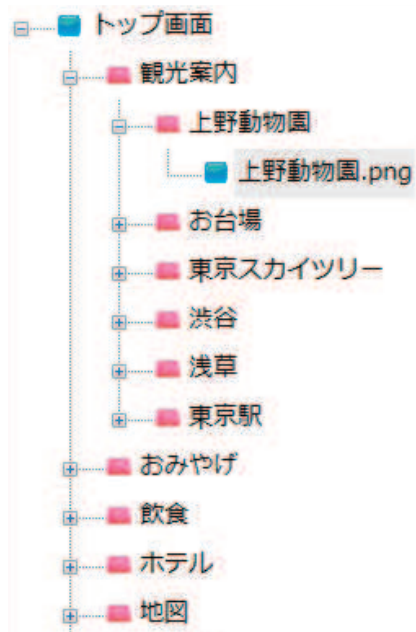
ワクワク楽しめる工夫で
もっとモテるサイネージに！



■ 階層とは

ボタンをタッチすることで別のページに移動します。最大で5階層まで持つことができます。

メニュー設定



プレーヤでの動き



表示可能なコンテンツ

静止画

JPEG

GIF

BMP

PNG

動画

MP4(H.264)※推奨

WMV

AVI

MOV

MPEG

SWF

※設定システム、プレーヤシステム共に、
オペレーティングシステムの種類・バージョンにより再生できない場合があります。

タッチ音

mp3

ドキュメント

PDF(待ち受け、階層コンテンツ不可)

URL リンク

http:// より始まるアドレスに対応。(待ち受け、階層コンテンツ不可)
表示できないスクリプトがあるため表示が崩れる可能性があります。

フォント

設定システムで設定をしたフォントがプレーヤ側にインストールされていない場合
代替フォントで表示されます。

設定システム (CMS)



運用までの流れ



基本設定

ディスプレイの解像度、待ち受けコンテンツの設定などを行います。



ボタン / コンテンツの設定

ボタンの作成、コンテンツの設定を行います。



メニューレイアウトの設定

ボタンの位置設定を行います。



配信

作成した番組をプレーヤに配信します。

 **運用開始**

設定システムの起動・終了方法

■ 設定システム起動方法

設定 PC デスクトップ上アイコン  【Touchnage2CMS】を、ダブルクリックします。

※デスクトップ上にはない場合は【Touchnage2¥Exe】の中にある【Touchnage2.exe】を起動します。



A 【番組作成 (C)】・・・新規で番組を作成します。(P.15)

B 【番組削除 (E)】・・・番組を削除します。(P.18)

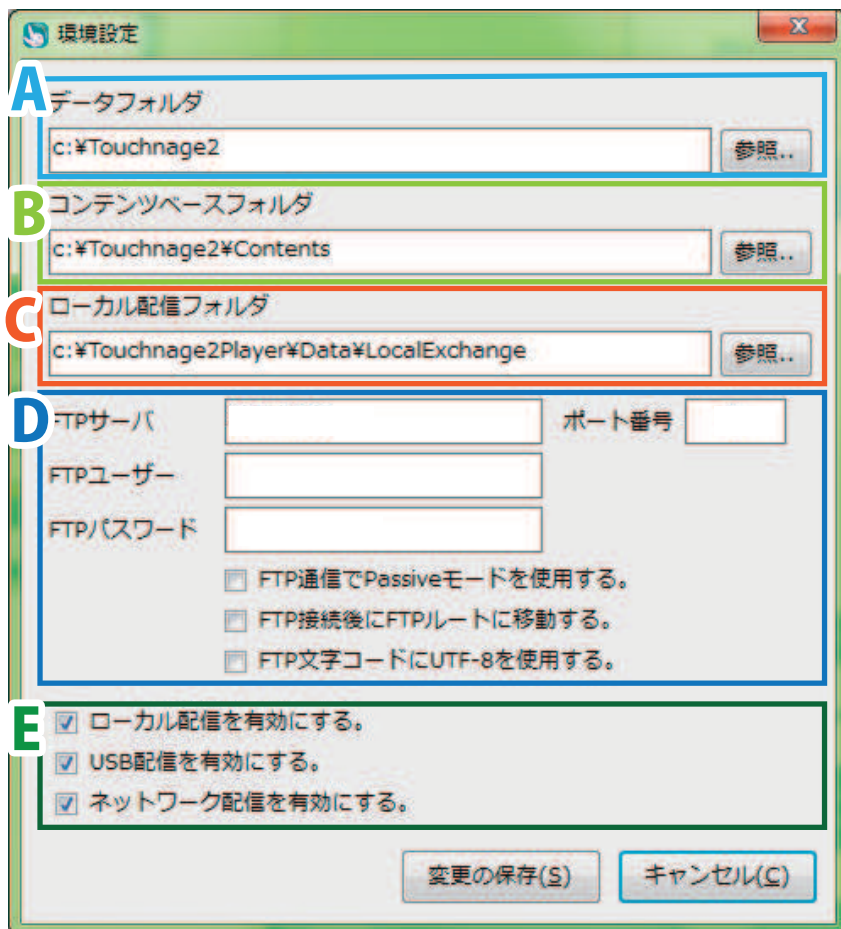
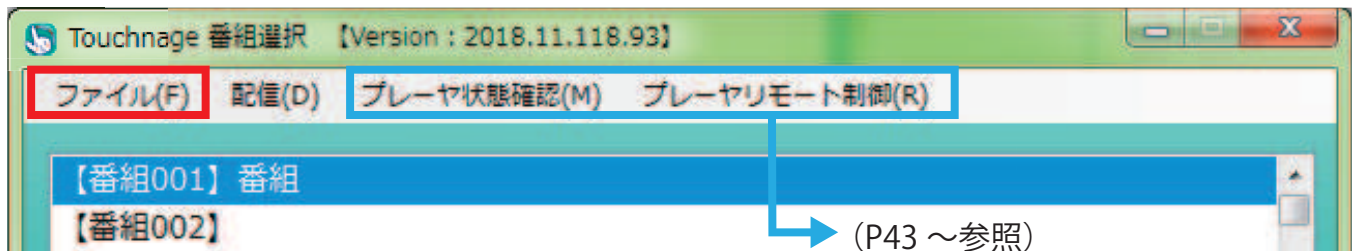
C 【番組編集 (O)】・・・番組を編集します。(P.18)

■ 設定システム終了方法

【終了 (X)】をクリックします。

環境設定

- 各種データの保存先、配信の際に必要なネットワーク設定を行います。

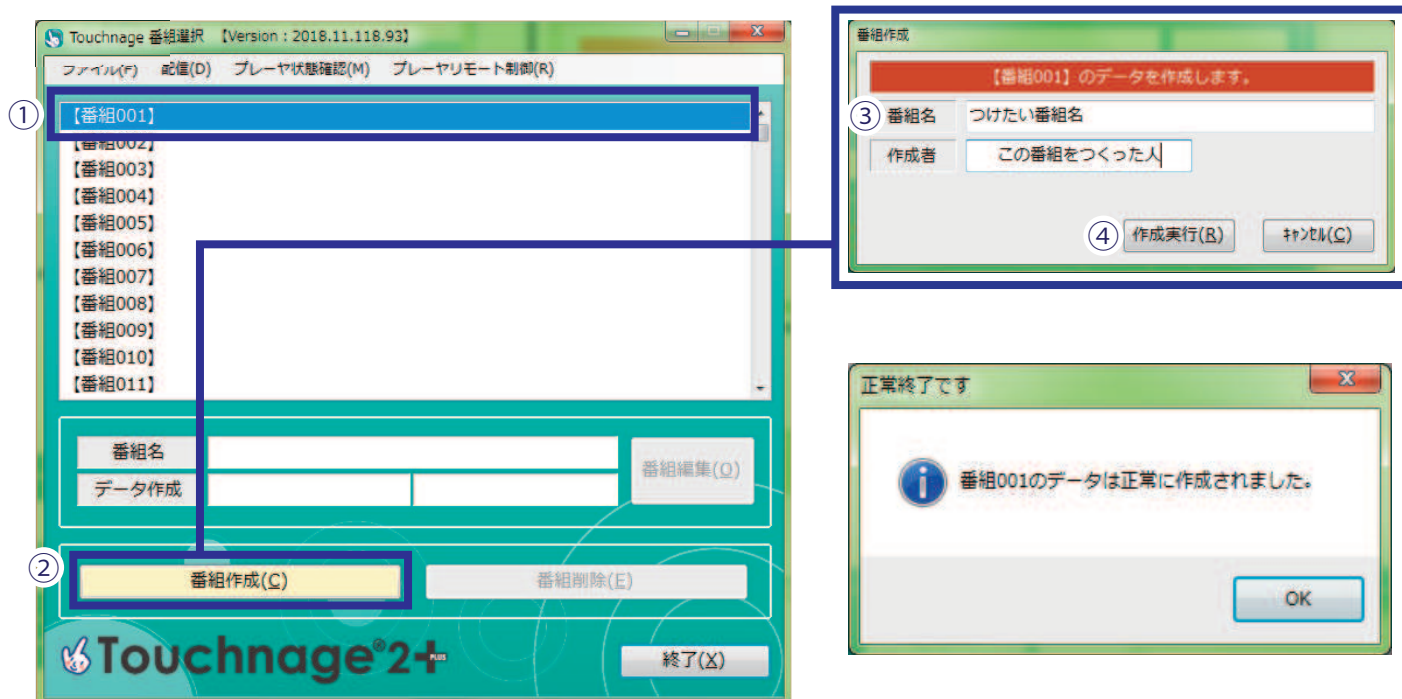


【ファイル】から【環境設定 (B)】をクリックします。

- A 【データフォルダ】…設定に関するファイルの保存先を設定します。
 - B 【コンテンツベースフォルダ】…コンテンツ参照時に開くフォルダを設定します。
 - C 【ローカル配信フォルダ】…ローカル配信の際、設定が必要になります。
 - D 【FTP 関連】…ネットワーク配信の際、設定が必要になります。
 - E 【配信方法の表示】…チェックをした配信方法に関する項目のみメニューに表示されます。
- 【変更の保存 (S)】をクリックすると適用のためシステムが終了します。

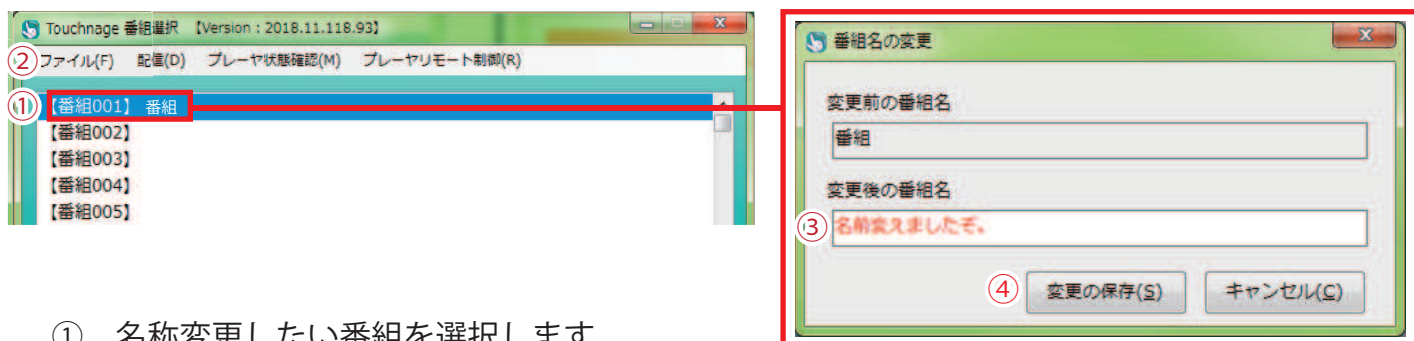
番組

番組の新規作成



- ① 空き番組の中から、1 番組を選択します
- ② 【番組作成 (C)】をクリックします。
- ③ 番組名、作成者を入力してください。
- ④ 【作成実行 (R)】をクリックします。番組が作成されます。

番組名称変更



- ① 名称変更したい番組を選択します。
- ② ファイルより【番組名の変更 (N)】をクリックします。
- ③ 【変更後の番組名】につけたい名前を入力してください。
- ④ 【変更の保存 (S)】をクリックします。

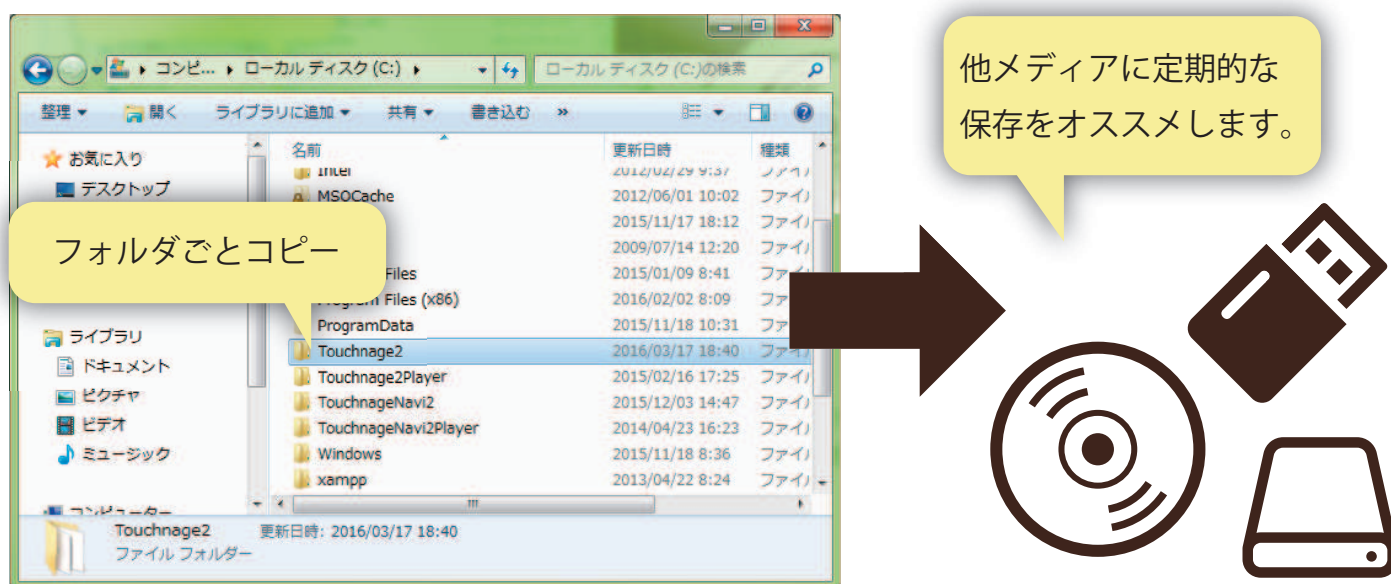
番組のバックアップと復元方法

- ※データベースとは…ボタンの位置情報、どのボタンにどのコンテンツをあてがったかなどの詳細情報がまとめられているもの。
- ※コンテンツとは…ボタン画像や使用している静止画、動画など。
- ※バージョン…CMS(編集システム)のバージョン情報。

■ 方法 A (すべてまるっとバックアップ / 定期的にとることを推奨)

バックアップ方法

所定の位置にある【Touchnage2】フォルダを丸ごとコピー、他メディアへ保存する。



復元方法

- ①所定の位置にある【Touchnage2】フォルダを念のためリネームする(例: Touchnage2_old)
- ②コピーした【Touchnage2】フォルダを所定の位置に配置する。

バックアップ時点でのバージョン、コンテンツ、データベース全てのバックアップをとることが可能です。ハード不調時など、再インストールが必要になった場合比較的スムーズに移行作業が行えます。

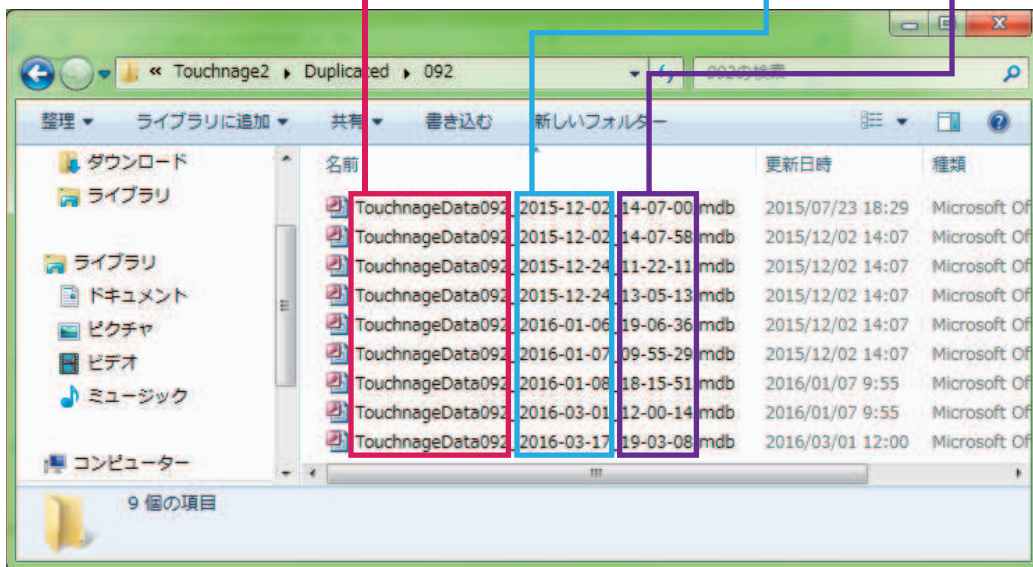
■ 方法 B (データベースのみをバックアップ / 自動)

バックアップ方法

Touchnage2CMS から番組を開いた時点で自動的に作成されます (10 世代まで可能)

保存先：【Touchnage2¥ Duplicated ¥ 各番組番号フォルダ内】

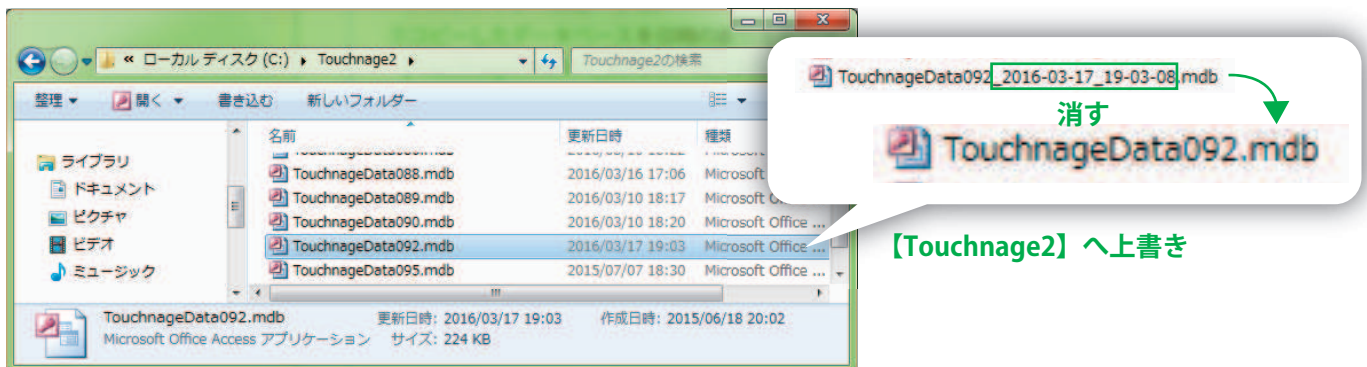
バックアップデータ：TouchnageData 番組番号 _ 開いた日付 _ 開いた時間 .mdb



復元方法

例：番組 092 を作業直前の状態に復帰したい場合。

- ①CMS を一度終了します。(開いた状態で行うとデータが壊れる可能性が有ります。)
- ②番組 092 のバックアップ保存先から作業直前日時のデータベースをデスクトップへコピーする。
- ③コピーしたデータベースを日時の部分を取り除き、リネームする。
【TouchnageData001_2016-01-14_13-05-42.mdb】→【TouchnageData001.mdb】
- ④【Touchnage2】フォルダの中へコピー & ペースト (上書き) する。



作業前の情報に戻すことが可能です。誤ってメニュー設定時にボタンを削除した場合復元させることが可能です。

※コンテンツ (画像や動画の元データ) を削除してしまった場合は復元できません。

番組の削除

■ 削除

- ① 削除したい番組を選択します。
- ② 【番組削除 (E)】 をクリックします。
- ③ 番組が削除されます。(削除した番組は元に戻りません)

番組編集



- ① 編集したい番組を選択します。
- ② 【番組編集 (O)】 をクリックします。



- A 【基本設定 (B)】…表示解像度、トップのデフォルト、その他拡張設定を行います。
- B 【メニュー設定 (M)】…ボタンの作成、コンテンツの設定を行います。
- C 【メニューレイアウト (L)】…ボタンの位置調整を行います。
- D 【番組選択に戻る (Q)】…番組選択画面に戻ります。

基本設定

基本設定

A ディスプレイサイズ 領域サイズについて

タッチ領域

ディスプレイ スクリーン番号を使用しない

幅 ピクセル 位置 左 ピクセル

高さ ピクセル 上 ピクセル

コンテンツ領域

ディスプレイ スクリーン番号を使用しない

幅 ピクセル 位置 左 ピクセル

高さ ピクセル 上 ピクセル

B 無操作時の設定

トップに戻るまで 約 分

動画再生終了後の表示設定

画像 参照... プレビュー

表示時間 約 秒 ※ 画像未設定、もしくは0秒に設定した場合は、動画終了とともにトップに戻ります。

C タッチ音の変更

参照... 試聴

D タッチ領域のデフォルト背景画像

参照... プレビュー

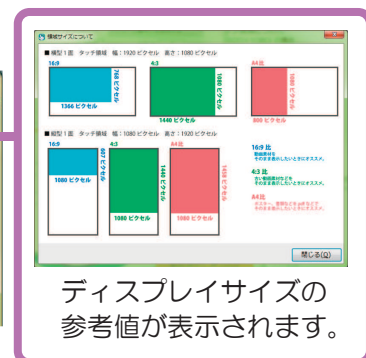
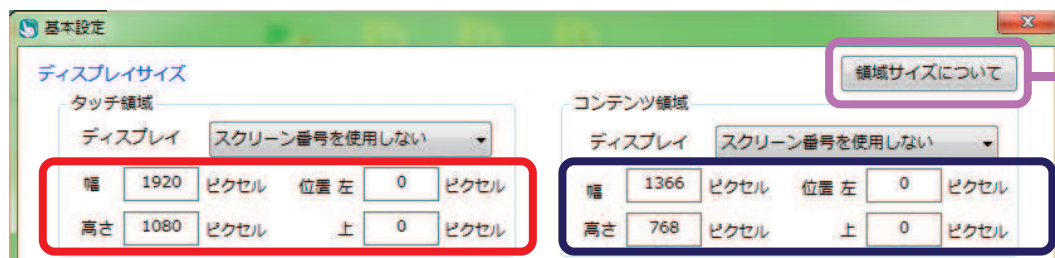
E 待ち受けコンテンツの設定(M)

F 共通設定(D) **拡張設定(E)** **G 変更の保存(S)** **キャンセル(C)**

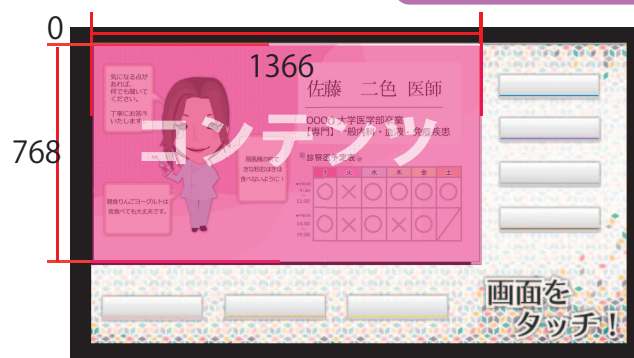
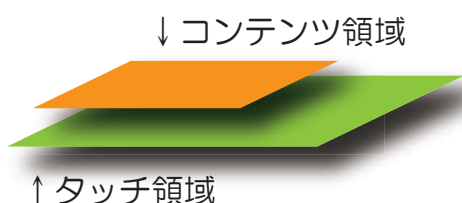
- A** ディスプレイサイズ…表示領域の設定をします。(P21 補足)
 ディスプレイ…複数のディスプレイで表示する場合に設定します。
 タッチ領域…ディスプレイのサイズと表示位置(左上からの位置)を入力します。
 コンテンツ領域…コンテンツのサイズと表示位置(左上からの位置)を入力します。
- B** 無操作時の設定…タッチディスプレイ無操作時に待ち受けコンテンツへ戻る時間を設定します。(P22 補足)
- C** タッチ音の変更…ボタンをタッチした際の音を設定します。
 参照からファイルを選択してください。【視聴】で音声の確認ができます。
- D** タッチ領域のデフォルト背景画像…トップ画面の背景を設定します。
 参照からファイルを選択してください。【プレビュー】で画像の確認ができます。
- E** 【待ち受けコンテンツの設定(M)】…待ち受けコンテンツの設定をします。(P23 参照)
- F** 【共通設定(D)】…トップへ戻る、ひとつ戻る、印刷ボタン、ボタン作成のデフォルト値を設定をします。(P24 参照)
- G** 【拡張設定(E)】…オプション設定をします。

タッチ領域とコンテンツ領域について

1 画面【ディスプレイサイズ 1920×1080(横)】の場合



タッチ領域の上にコンテンツ領域が乗っているイメージです。



2 画面【ディスプレイサイズ 1920×1080(横)+1080×1920(縦)】の場合

スクリーン番号を入れ替えながら調整していきます。



※画面の解像度、識別で出てくる数字とは異なる場合があります。(↓のようになることもあります。)



スクリーン番号 2



スクリーン番号 1

無操作時の設定

無操作時の設定

A トップに戻るまで 約 分

B 動画再生終了後の表示設定

画像 参照... プレビュー

表示時間 約 秒

※ 画像未設定、もしくは0秒に設定した場合は、動画終了とともにトップに戻ります。

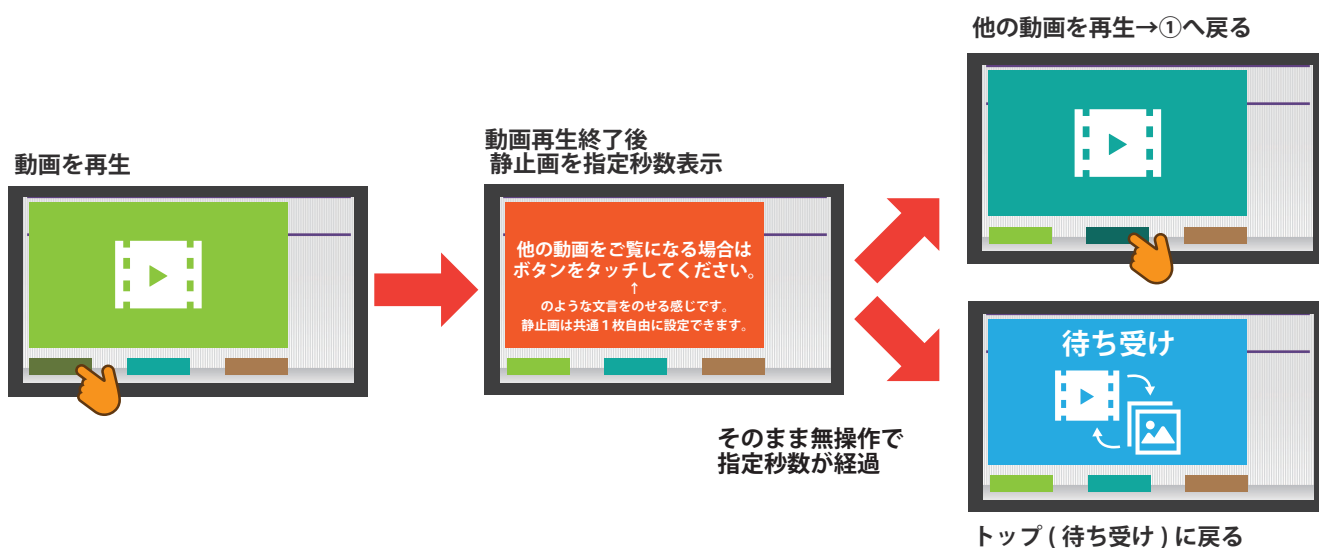
静止画・PDF・URL の場合

無操作の時間が **A** で設定された分数経過するとトップ画面（待ち受け）に戻ります。

動画の場合

・リピート設定なしの場合

- ① 動画再生終了後、**B** で設定した静止画を設定秒数表示する。
※ 静止画の設定がない場合、秒数の指定が 0 秒の場合は再生終了と同時にトップにもどる。
- ② 設定秒数が経過するとトップに戻る。



・リピート設定ありの場合

- ・ 動画の長さ > トップに戻るまでの時間の場合
動画再生終了後トップにもどります。
- ・ 動画の長さ < トップに戻るまでの時間の場合
A で設定された分数経過するまで動画をリピート再生します。
設定時間経過とともにトップに戻るため動画の途中でトップに戻ります。

待ち受けコンテンツの設定

待ち受けコンテンツ・・・トップに戻る、無操作時などに流れるコンテンツ。

No.	対象コンテンツタイトル	再生秒数	開始時間	終了時間
1		0	00:00	24:00
2		0	00:00	24:00
3		0	00:00	24:00
4		0	00:00	24:00
5		0	00:00	24:00
6		0	00:00	24:00
7		0	00:00	24:00
8		0	00:00	24:00
9		0	00:00	24:00
10		0	00:00	24:00
11		0	00:00	24:00
12		0	00:00	24:00

設定内容

番号: 1

待受タイトル:

ファイルパス:

再生秒数: 0 秒

再生時間帯: 00 時 00 分 ~ 24 時 00 分

参照... プレビュー

適用

選択行を削除 選択行の前に挿入

変更の保存(S) キャンセル(C)

① 表中の空欄を選択します。

② 流したいコンテンツを【参照】で選択します。【プレビュー】で確認ができます。

③ 再生秒数を入力します。(※初期値 動画：再生時間 / 静止画：10 秒)

④ 【適用】で登録します。

⑤ 【変更の保存 (S)】で完了します。

A 【↑】【↓】・・・コンテンツの順番を変更します。

B 【再生時間帯】・・・コンテンツにスケジュールを設定します。

時間が重複したコンテンツは欄内での順番に再生されます。

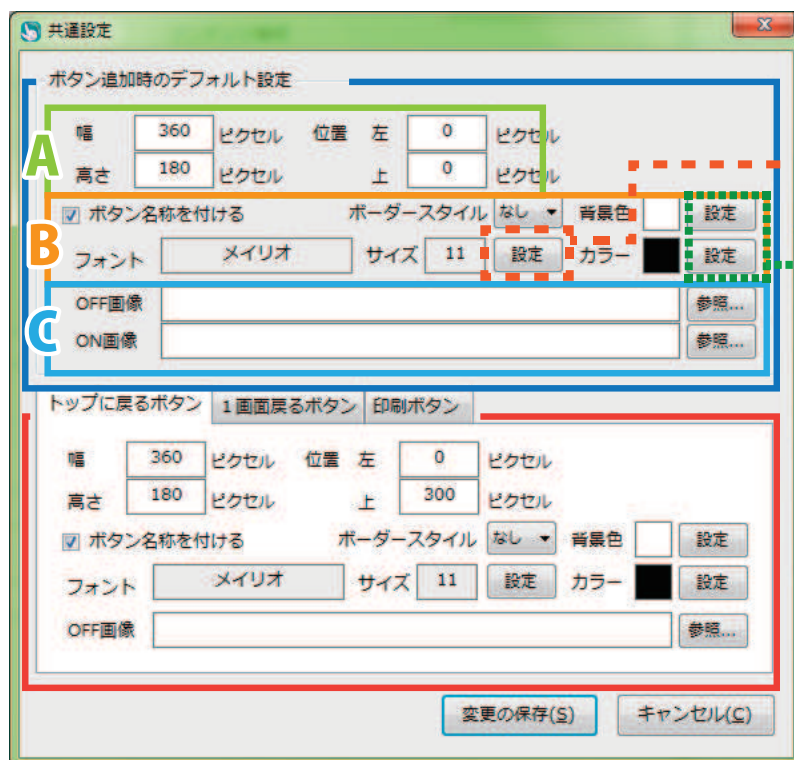
※ 何も設定されていない時間帯ができてしまうと画面に何も表示されない状態になってしまうため、ベースとなるコンテンツを一枚全時間指定で設定することをオススメします。

C 【選択行を削除】・・・登録したコンテンツを削除します。

D 【選択行の前に挿入】・・・選択した行の前に空欄を挿入します。

共通設定

ボタン作成時のデフォルトに関する設定です。



ボタン追加のデフォルトプロパティ

メニュー設定 (P25-26) ボタン作成の際、設定された内容が初期値になります。

A ボタンの大きさ、配置位置の設置をします。

B ボタンにボタン名称 (P25) を表示するか設定します。

フォント、文字サイズ、文字色、

またボタン画像不使用の場合のボタン色、端の種類を設定します。

B-1 フォントの種類、大きさを設定します。**※スタイルの設定はプレーヤに反映されません。**

B-2 カラーピッカーが表示されます。"色の作成" をクリックすると詳細設定可能です。

C ボタン画像使用の場合、ON/OFF 画像の設定をします。

トップに戻るボタンのデフォルトプロパティ

多階層 (P26) を表示した際、第一階層へ戻るための特殊なボタンです。

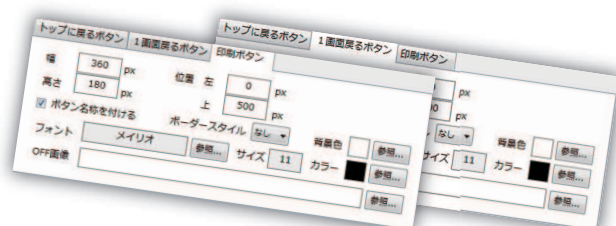
ひとつ戻るボタンのデフォルトプロパティ

多階層 (P26) を表示した際、ひとつ前の階層へ戻るための特殊なボタンです。

印刷ボタンのデフォルトプロパティ

表示したコンテンツ (静止画のみ対応) を印刷するための特殊なボタンです。

印刷範囲の設定はプレーヤにて行います。 (P36)



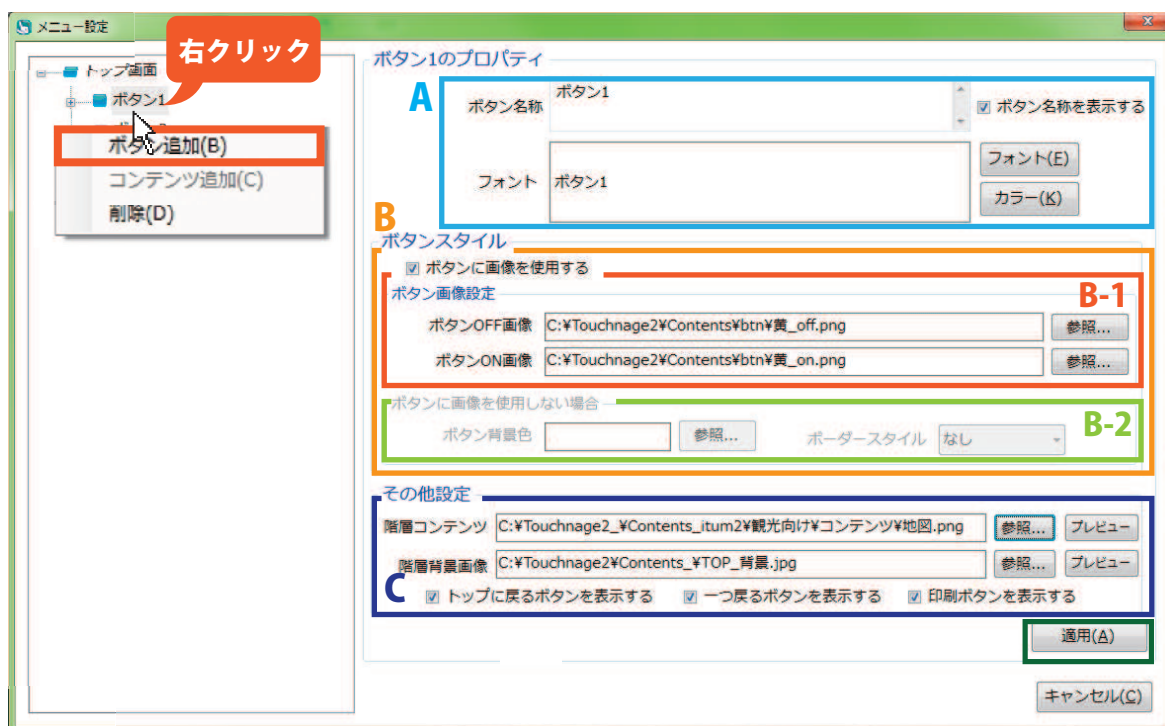
どの階層にも基本的に同じ位置、形で配置されます。

設定内容に関しては上記"ボタン追加のデフォルトプロパティ"と同じです。

※押した瞬間に画面が切り替わるため、ON 画像がありません。

メニュー設定

メニュー設定 - 階層ボタンをつくる -



階層ボタンの作成

新しく作りたい階層上で右クリックします。

【ボタンの追加 (B)】をクリックします。

ボタンのプロパティ…共通設定 (P24) の設定が初期値となります。

A ボタン名称…ボタンの名称を登録します。
※フォント・カラーについては共通設定 (P24) と同じです。
※ボタン名称に [?? 透明??] と付け加えることでプレーヤ上に
表示されないボタンが作成可能です。
(メニューレイアウトには表示されます。)

B ボタンスタイル…ボタンの表示方法について設定します。
“ボタンに画像を使用する”

B-1 する場合…チェックボックスにチェックを入れる。
ボタンの OFF/ON 画像を【参照】より指定します。
※ON 画像が空欄の場合、自動的に OFF 画像が適用時に参照されます。

B-2 しない場合…チェックボックスのチェックを外す。
ボタンの背景色、ボーダースタイルを設定します。

ボーダースタイル



C その他設定

階層コンテンツ…階層移動した際に表示するコンテンツを設定します。【補足】

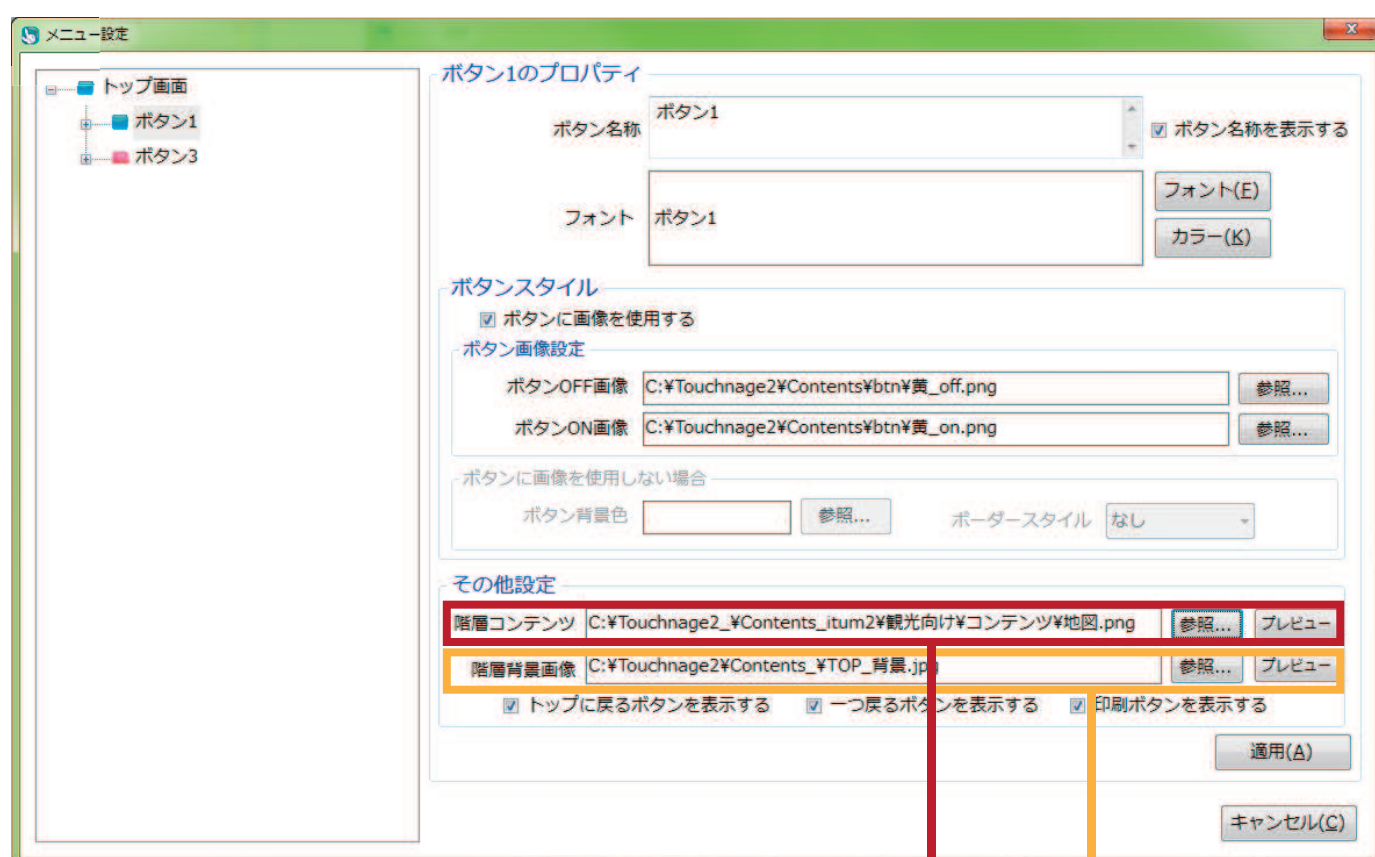
階層背景画像…他階層に移動した場合の背景の設定をします。

トップに戻るボタン、ひとつ戻るボタン、印刷ボタンの表示 / 非表示設定をします。

※【ひとつ戻るボタン】使用時は、【トップページに戻るボタン】へのチェックが必要となります。

設定後 **【適用 (A)】** をクリックします。

■【補足】階層コンテンツについて



トップ画面



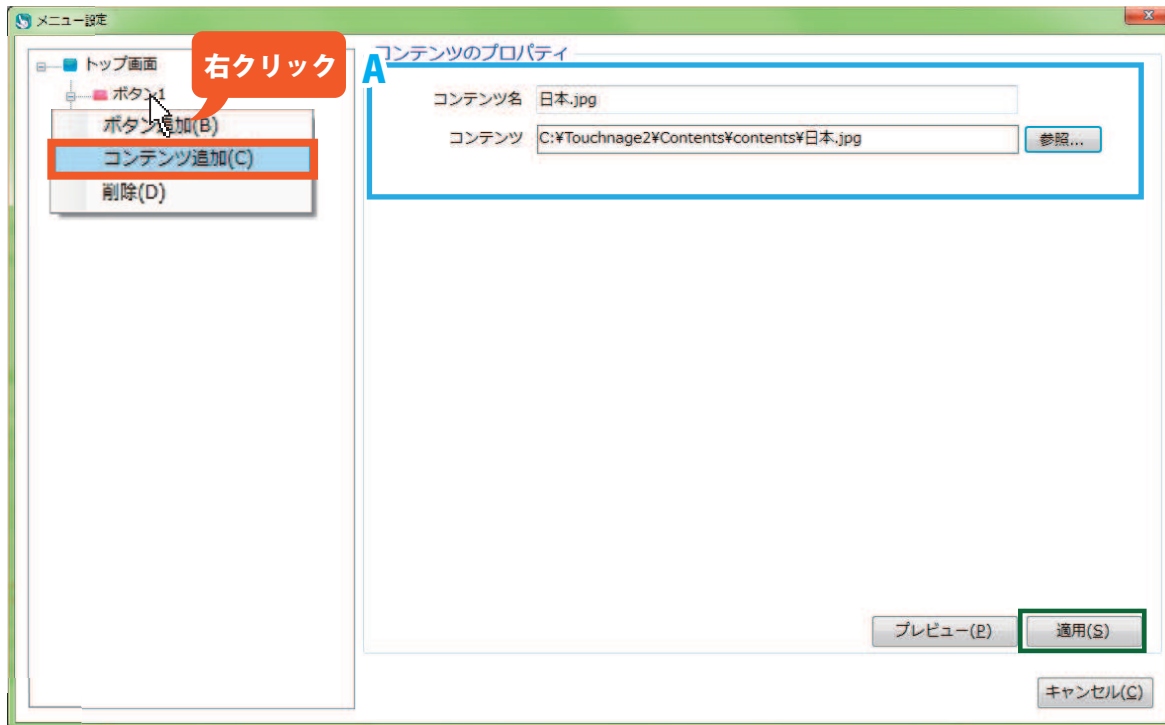
階層移動ボタンをタッチ

第2階層



階層移動後、
階層コンテンツで
設定したコンテンツを表示

メニュー設定 - 静止画コンテンツを表示する -

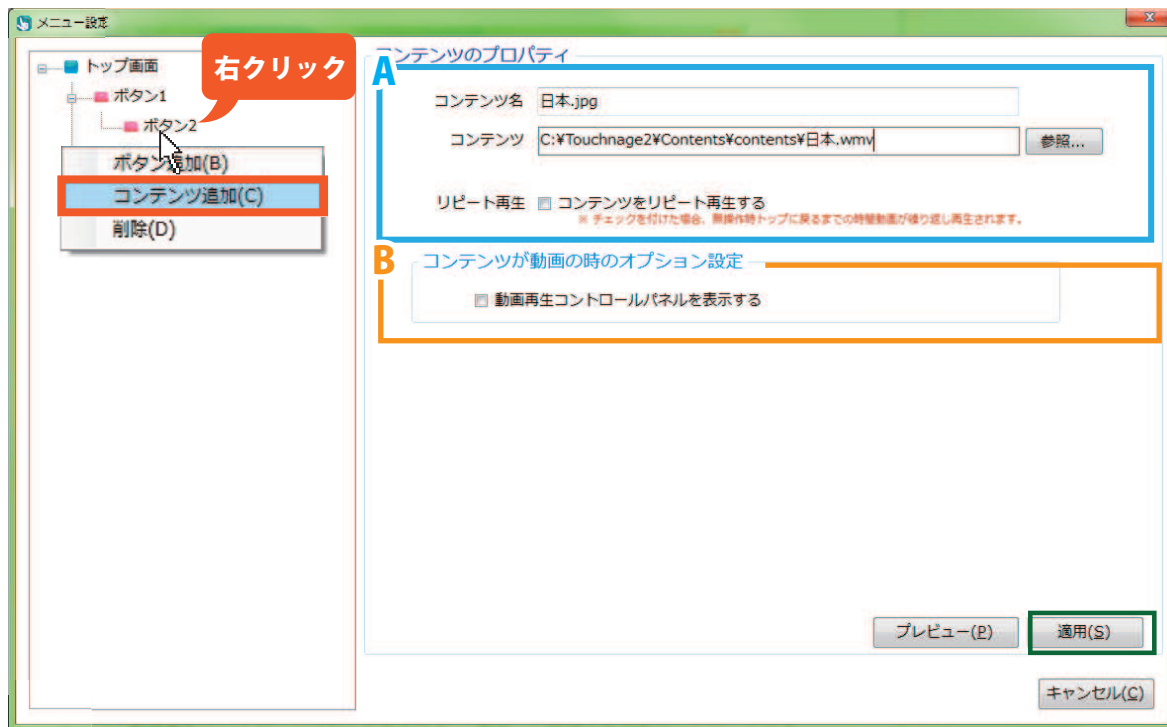


- コンテンツの設定
コンテンツを設定したいボタンを選択し、右クリックします。
【コンテンツの追加 (C)】をクリックします。

- コンテンツのプロパティ
A コンテンツ名…コンテンツの名を設定します。
コンテンツ…参照から表示したいコンテンツを設定します。
参照で選択したコンテンツ名がコンテンツ名に入力されます。

【プレビュー (P)】…設定しているコンテンツの確認をします。
設定後 **【適用 (S)】** をクリックします。

メニュー設定 - 動画コンテンツを表示する -



■ コンテンツの設定

コンテンツを設定したいボタンを選択し、右クリックします。

【コンテンツの追加 (C)】をクリックします。

■ コンテンツのプロパティ

A コンテンツ名…コンテンツの名を設定します。

コンテンツ…参照から表示したいコンテンツを設定します。

参照で選択したコンテンツ名がコンテンツ名に入力されます。

リピート再生…他のコンテンツを表示 or トップ画面へ戻るまで動画をリピート再生させます。

B コンテンツが動画のときのオプション設定

動画再生コントロールパネルを表示する…再生、一時停止などをコントロールするパネルを表示させます。(1 画面運用時のみ)

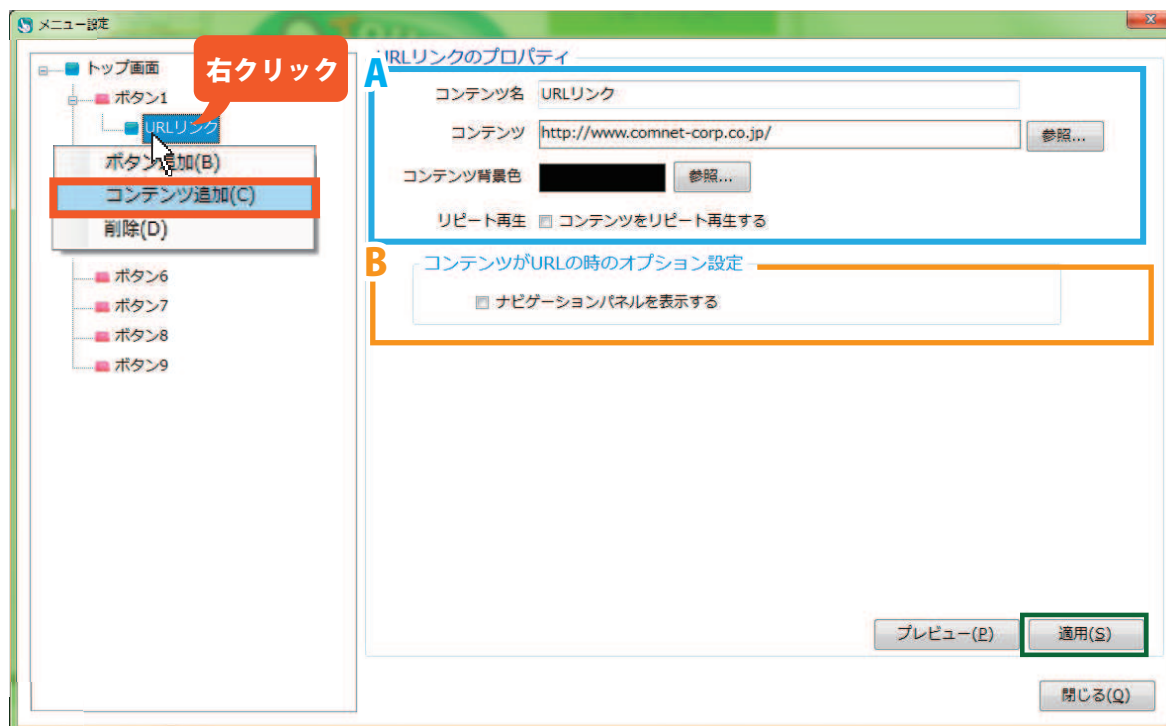
【プレビュー (P)】…設定しているコンテンツの確認をします。

設定後 **【適用 (S)】** をクリックします。



コントロールパネル

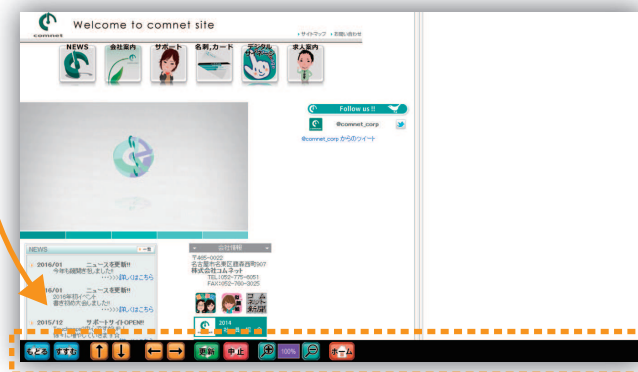
メニュー設定 -URL を表示する-



- コンテンツの設定
コンテンツを設定したいボタンを選択し、右クリックします。
【コンテンツの追加 (C)】をクリックします。

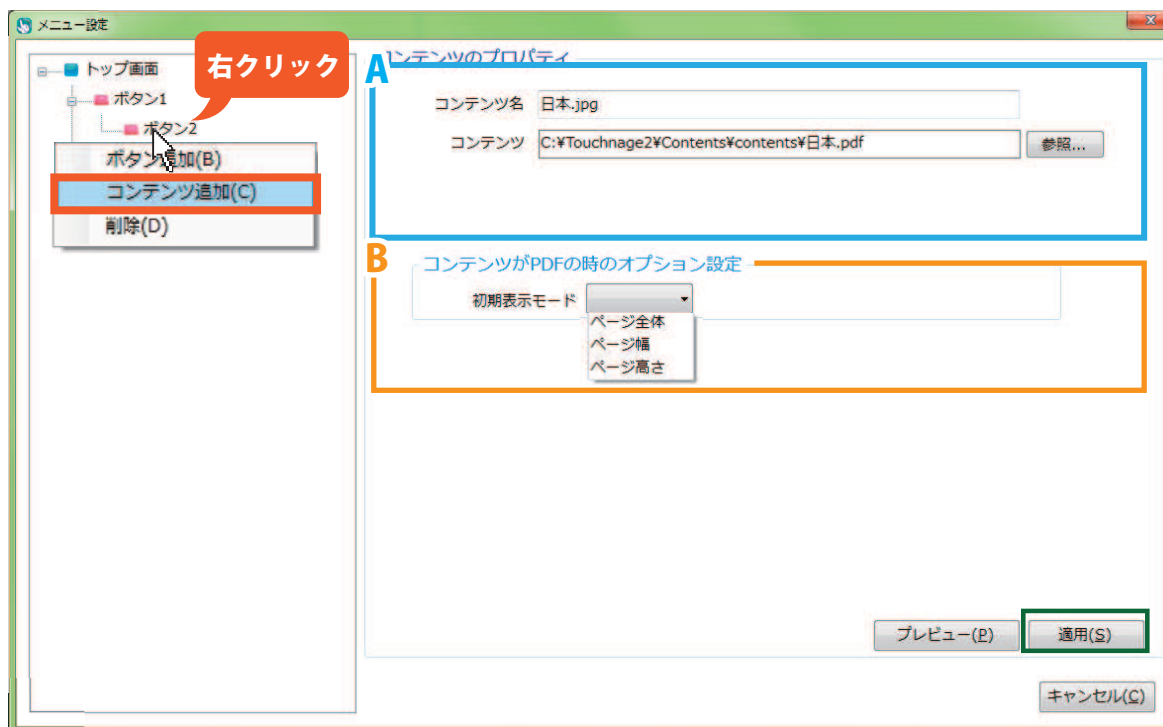
- コンテンツのプロパティ
 - A コンテンツ名…コンテンツの名を設定します。
コンテンツ…表示したい URL を入力します。(http:// もしくは https:// から始まる URL)
 - B コンテンツが URL の時のオプション設定
ナビゲーションパネルを表示する…もどる、すすむ、ホームへもどるボタンなどのパネルを表示させます。(1 画面運用時のみ)

【プレビュー (P)】…設定しているコンテンツの確認をします。
設定後【適用 (S)】をクリックします。



ナビゲーションパネル

メニュー設定 -PDF コンテンツを表示する-



■ コンテンツの設定

コンテンツを設定したいボタンを選択し、右クリックします。

【コンテンツの追加 (C)】をクリックします。

■ コンテンツのプロパティ

A コンテンツ名…コンテンツの名を設定します。

コンテンツ…参照から表示したいコンテンツを設定します。

参照で選択したコンテンツ名がコンテンツ名に入力されます。

B コンテンツが PDF の時のオプション設定

初期表示モード…コンテンツ領域内で [ページ全体] [ページ幅] [ページ高さ] に合わせて表示させます。

【プレビュー (P)】…設定しているコンテンツの確認をします。

設定後 **【適用 (S)】** をクリックします。



A プレビュー

操作画面イメージ内のボタンをクリックするとあてがわれているコンテンツが表示されます。

①【ボタン位置・サイズ入力】

チェックを入れた状態でボタンを選択するとボタンのプロパティが表示されます。

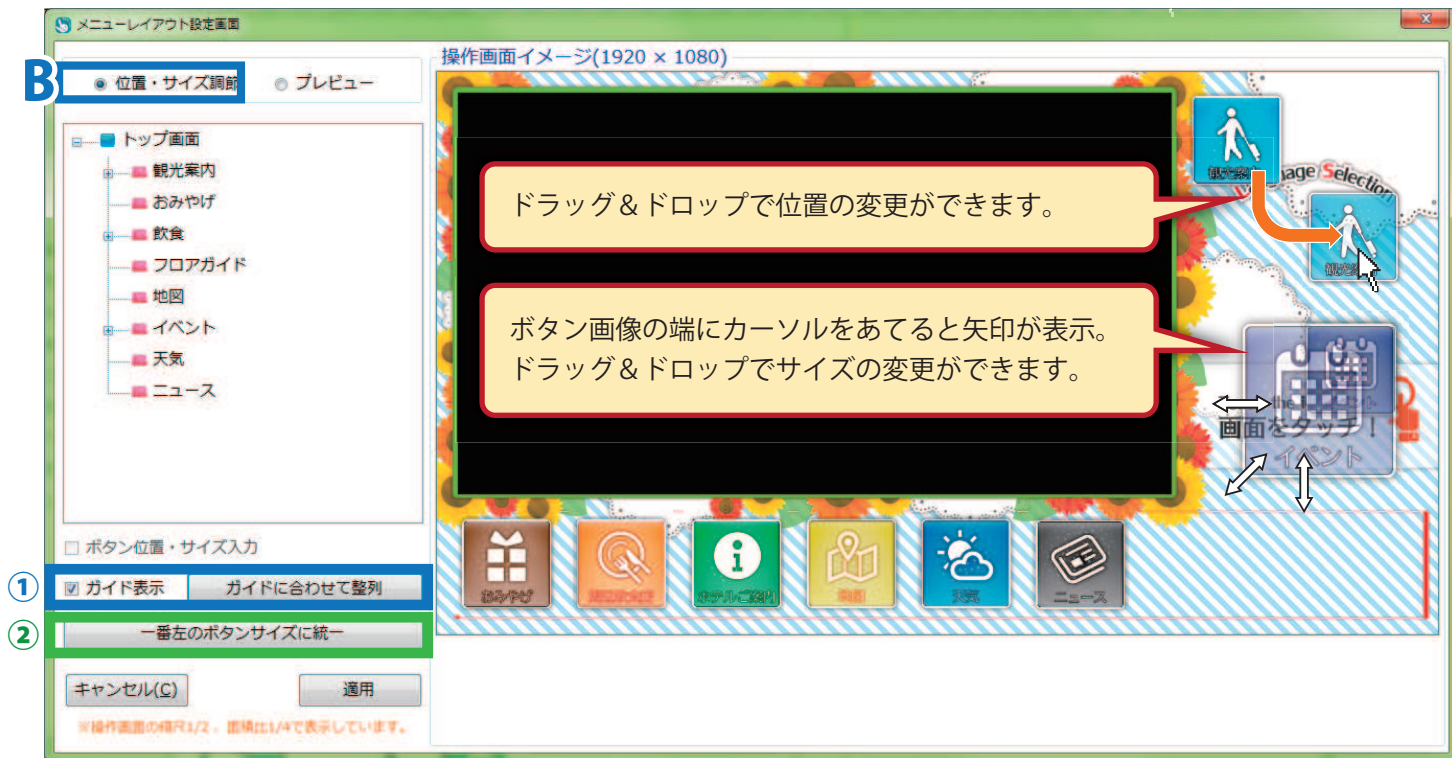
おみやげ

☐ ロック 幅 200 位置 左 236

高さ 200 上 848

- ・ 幅、高さ / 位置
ボタンのサイズ、位置をピクセルで入力します。
(実際の値で入力してください。)

- ・ロック
ボタンサイズ、ボタン位置を固定します。
ロックされたボタンは「ガイドに合わせて整列」「一番左のボタンサイズに統一」から除外されます。(P32)
※一番左のボタンとしてボタンサイズの基準には適用されます。

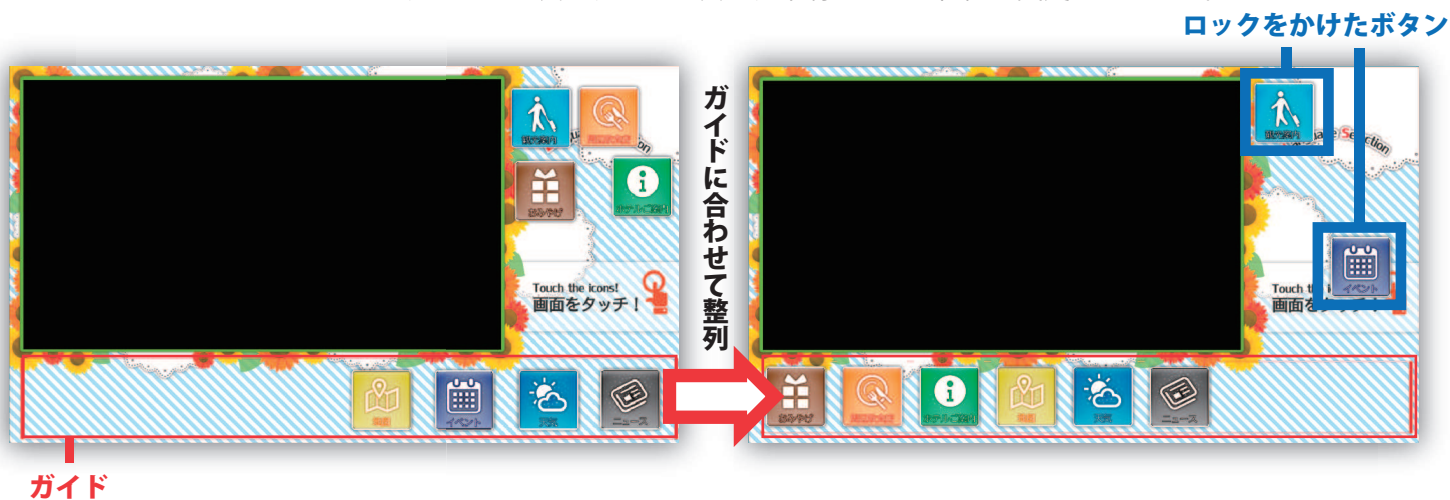


B 位置 + サイズ調整

操作画面イメージ内のボタンの移動、サイズ調整などが行います。
階層のボタンを選択するとその階層のレイアウトが表示されます。

① 【ガイド表示 / ガイドに合わせて整列】

ガイド表示にチェックをいれ、ボタンを並べたい範囲を指定します。
ガイドに合わせて整列をクリックすると範囲内でボタンを整列します。
※ロックをかけたボタン、トップに戻る、ひとつ戻る、印刷ボタンの位置は変更されません。



② 【一番左のボタンサイズに統一する】

一番左に置かれたボタン(トップに戻る、ひとつ戻る、印刷ボタンは除く)を
基準にサイズを統一します。ロック中のボタンは適用されません。

プレイヤー・アップデート システム



プレーヤシステムの起動・終了方法

■ プレーヤ起動方法



タッチパネルのデスクトップ上アイコン を、ダブルクリックします。

配信されている番組がある場合、Touchnage2 プレーヤが起動し TOP 画面が表示されます。

※【Touchnage2Player¥Exe】に存在します。デスクトップにショートカットを作成することをオススメします。

※電源 ON で起動するよう、スタートアップにショートカットを入れることをオススメします。

■ プレーヤ終了方法

システム運用中(コンテンツなど表示中)の場合、キーボード【Esc】キーで終了します。

※終了しない場合は、タッチパネル上のボタンを一度押してから【Esc】キーを押してください。

※もしくは【Alt】+【F4】キーでも終了します。

■ プレーヤメニュー画面

【Esc】キーで表示画面を終了後表示されます。



A 【開始 (L)】・・・配信されている番組がある場合、Touchnage2 プレーヤを起動します。

B 【Network Info】・・・ネットワーク配信の時のみ表示されます。

プレーヤ PC の IP アドレスを表示します。

C 【設定 (C)】・・・配信の種類の設定をします。P39 参照)

D 【終了 (E)】・・・Touchnage2+Player を終了します。

プレーヤ設定

■ 共通設定

プレーヤ固有名称：プレーヤ固有名称をつけます。(※ネットワーク配信の場合、CMS 設定に必要な名称になります。)

コンテンツ更新方法：ネットワーク・USB・ローカルの中から選択します。

ネットワーク/ローカル更新確認間隔：更新情報の有無確認をする間隔を設定します。※推奨：30 秒以上

起動時の遅延時間：プレーヤ起動後にコンテンツを表示するまでの時間を設定します。

現在のコンテンツバンク：【現在のコンテンツバンク】の指定をします。

バンク→バックアップコンテンツのようなものです。

バンクを戻すことにより、配信前の状態に戻すことができます。

コンテンツバンク最大数：バックアップとして残す世代を設定します。

※配信番組のコンテンツ容量 × 指定数となります。ドライブ容量にお気を付けください。

終了パスワード：プレーヤ起動時に、ボタン領域のボタンの配置がしていない場所で、連続 20 タッチをするとパスワード入力画面が表示されます。その際、必要になるパスワードを設定します。

未設定の場合、パスワード入力画面は表示されなくなります。

データフォルダ：データフォルダの保存先を指定します。

更新マーク表示位置：更新マークの表示位置を設定します。

スクリーンキャプチャログ：一時間ごとにプレーヤの表示状態のキャプションログを取ります。

【Touchnage2Player¥Date¥Logs¥ScreenCapture】に曜日ごと保存されていきます。

■ ネットワーク配信

★コンテンツの更新方法を【ネットワーク】にした場合の設定項目です。

取得チャンネル：このプレーヤが取得するチャンネル番号を選択します。

ログアップデート時刻：プレーヤ PC からサーバへログを送信する時刻を設定してください。

※ プレーヤ PC、サーバが起動している時間帯に設定してください。

CMS にスクリーンをレポートする：一定時間ごとに CMS からプレーヤ PC の表示状態を確認できるようになります。

【FTP サーバ IP アドレス】など：必要な項目設定を行ってください。

■ ローカル配信

★コンテンツの更新方法を【ローカル】にした場合の設定項目です。

更新フォルダ：CMS で設定した【更新フォルダ】と同じ場所を設定してください。

■ 印刷設定

★印刷ボタンでの印刷範囲設定をします（動画コンテンツの印刷はできません）。

プリンタは【通常使うプリンタ】設定されている印刷プロパティが使用されます。



印刷領域開始 X 座標	580	印刷領域幅	760	印刷左余白	0
印刷領域開始 Y 座標	0	印刷領域高さ	1080	印刷上余白	0
印刷拡大 / 縮小率	100				

■ ブラウザ設定

表示倍率：表示させる倍率を指定します。

バージョン：URL 表示に使用する IE のバージョンを指定します。

ナビゲーション：URL ナビゲーションバーを表示させて場合、
拡大縮小および移動ボタンの表示 / 非表示を設定します。

■ ライセンス認証

システムのライセンス認証を行います。

USB ドングル、もしくはサーバに接続することによりライセンスの認証を行います。

認証されていない場合、プレーヤシステムは 1 時間で動作を終了いたします。

アップデートシステム

■ アップデータ起動方法

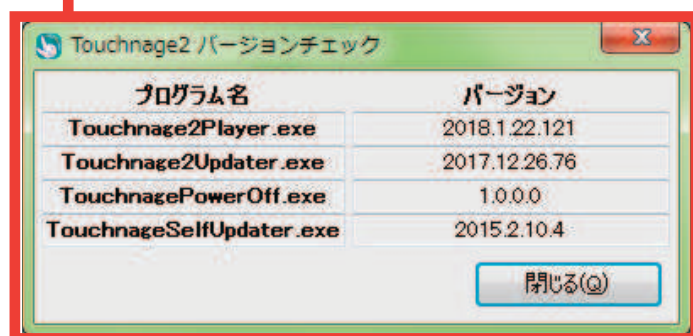
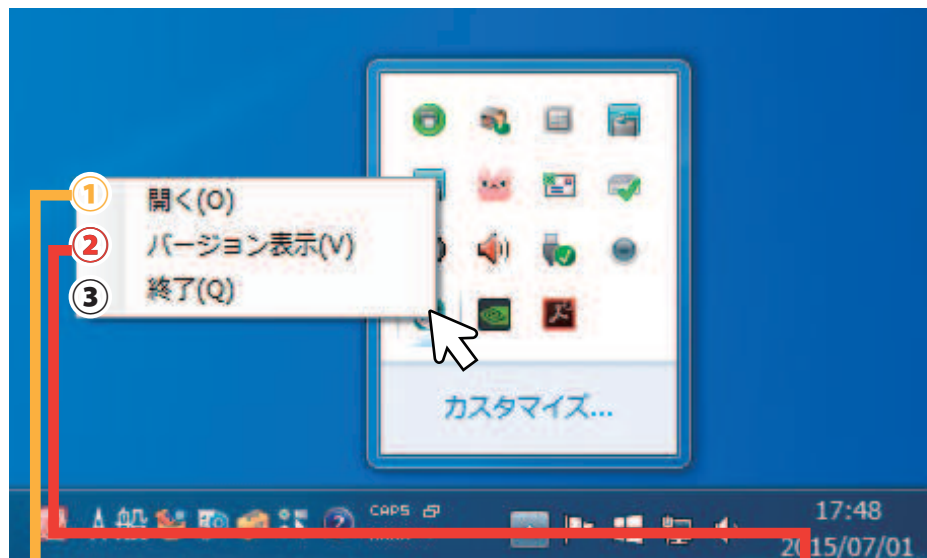


タッチパネルのデスクトップ上アイコン を、ダブルクリックします。

※【Touchnage2Player¥Exe】に存在します。デスクトップにショートカットを作成することをオススメします。
※配信に必ず必要になるので、スタートアップにショートカットを入れることをオススメします。

起動後は下図のように、タスクトレイの中に小さいアイコンが表示されています。

アイコンを右クリックすると設定項目が表示されます。



- ① 更新状態を確認することができます。
【現バンク】・・・現在プレーヤで表示しているバンク番号を表示しています。
【更新バンク】・・・更新時に更新先のバンク番号を表示します。
- ② プレーヤ PC 側の Touchnage2 のバージョン確認ができます。
- ③ アップデータを終了します。

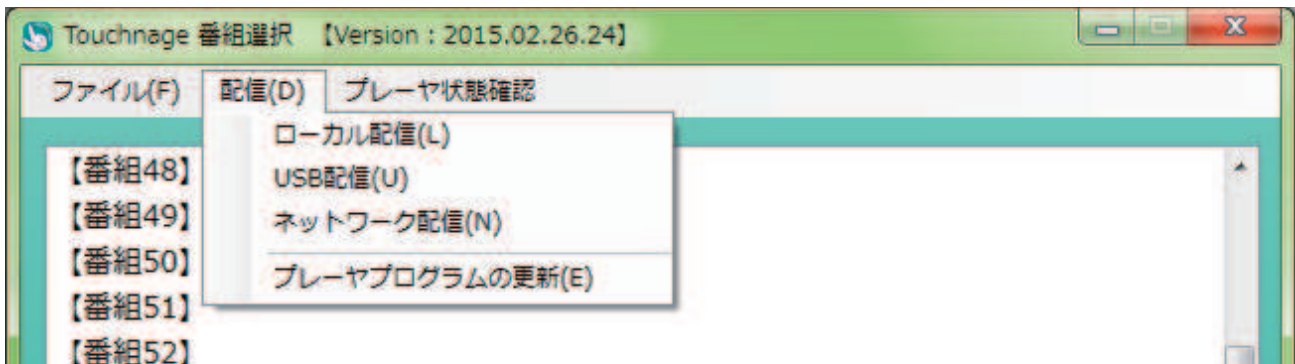
※終了すると一切の更新が行われなくなります。

※ネットワーク配信の場合、終了するとプレーヤ状態確認で × が表示されるようになります。

配信



番組の配信方法



配信したい番組を選択し、配信の方法を選択してください。

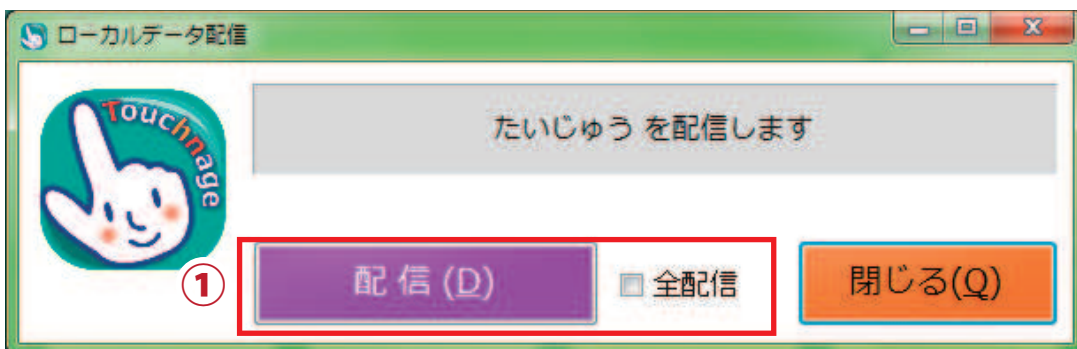
ローカル配信
USB 配信
ネットワーク配信

※配信を行う前に必ずプレーヤ側で

- ・ 配信方法の設定がされていること
- ・ Touchnage2Updater が起動していること

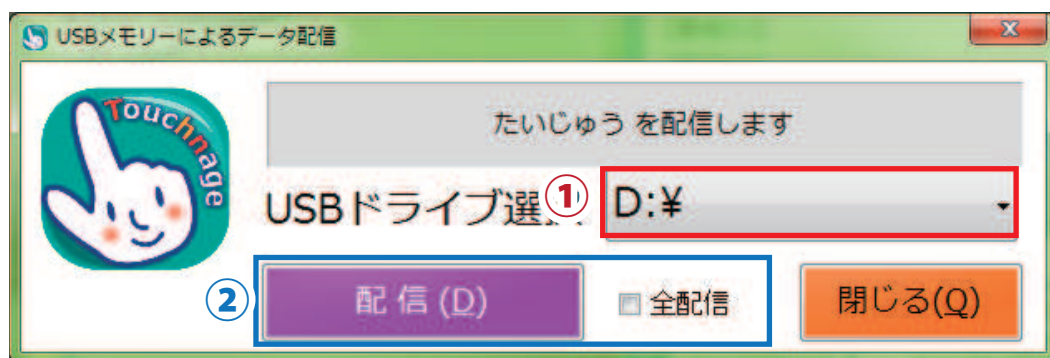
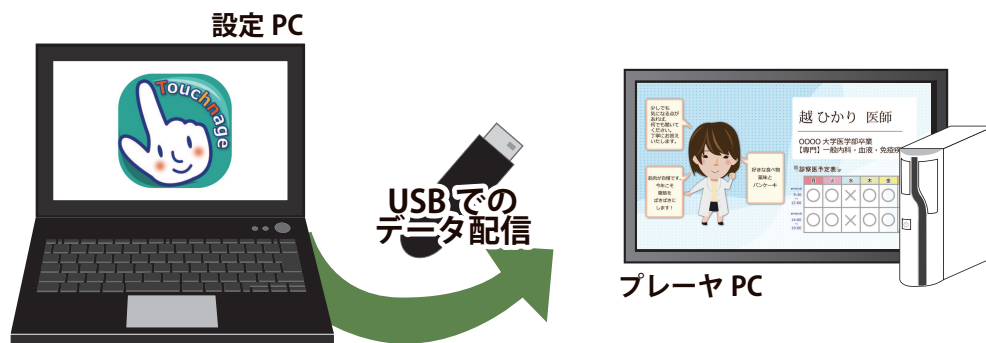
ご確認ください。設定が誤っている、起動していない場合、配信を行っても内容更新が行われません。

ローカル配信



- ① 【配信 (D)】 をクリックしてください。
「コンテンツを配信しても宜しいですか？」というウィンドウが表示されます。
OK をクリックします。
※初めて配信する、配信後表示がおかしいときなどは、
全配信にチェックをし、【配信 (D)】 をクリックしてください。
- ② データ配信が完了すると、「配信は正常に終了しました」というウィンドウが表示されます。
OK をクリックします。
- ③ 自動的に更新がスタートします。

USB 配信

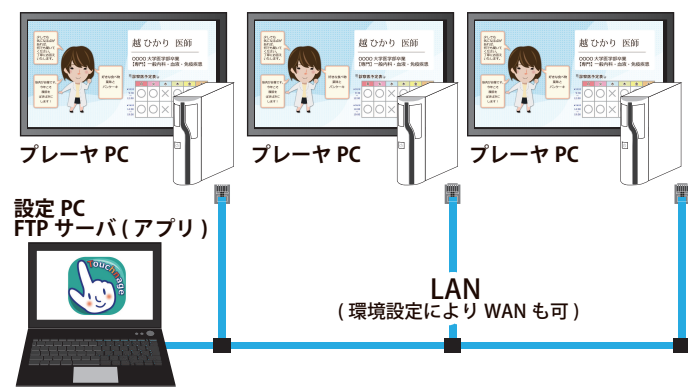


- ① 接続した USB を選択してください。
- ② 【配信 (D)】をクリックしてください。
「USB にコンテンツを配信しても宜しいですか？」というウィンドウが表示されます。
OK をクリックします。
※初めて配信する、配信後表示がおかしいときなどは、
全配信にチェックをし、【配信 (D)】をクリックしてください。
- ③ データ配信が完了すると、「配信は正常に終了しました」というウィンドウが表示されます。
OK をクリックします。
- ④ プレーヤシステムを運用中の PC に配信をかけた USB を接続してください。
自動的に更新がスタートします。

※配信に使用する USB は空き容量が十分にあることをご確認ください。
※セキュリティロック機能のある USB は基本使用できませんのでご注意ください。

ネットワーク配信

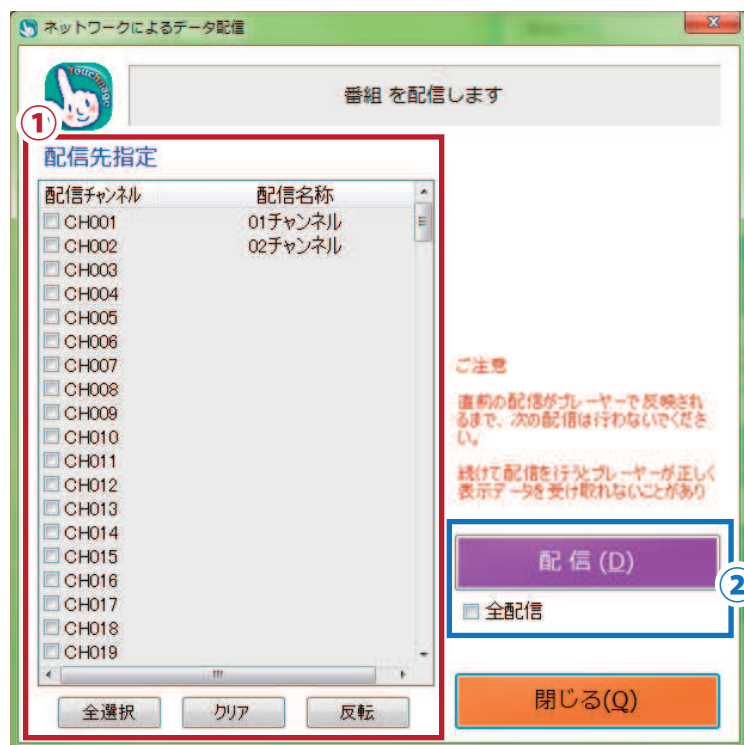
※事前にご担当のネットワーク管理者・業者との
打ち合わせが必要になります。



※配信後、更新データをプレーヤ側が取得しに来るため、
設定 PC の電源は更新完了するまで OFF できません。
電源 OFF にした場合、次に電源 ON にしたときに更新がかかります。

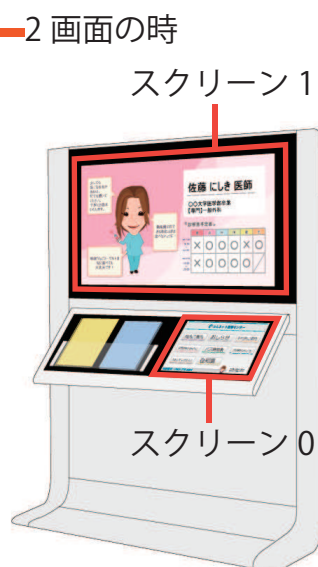
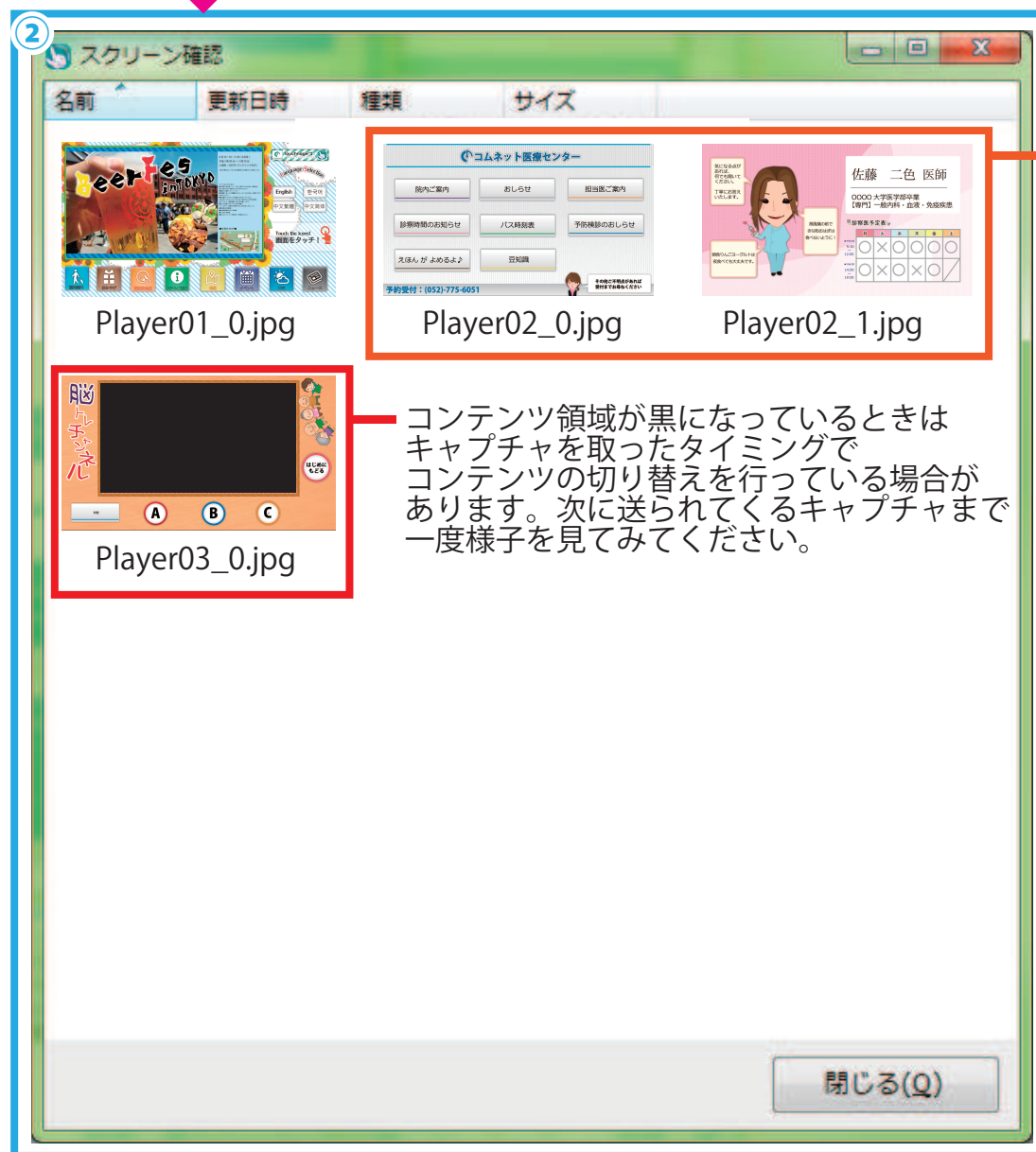
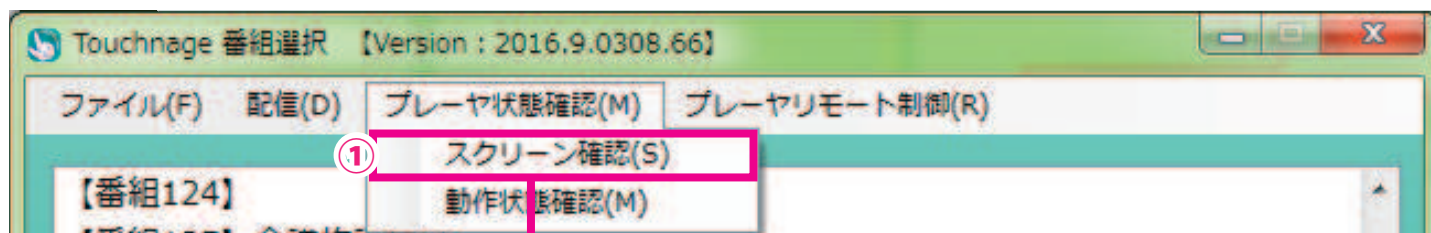


※お持ちのサーバ or 外部サーバをかりる必要があります。



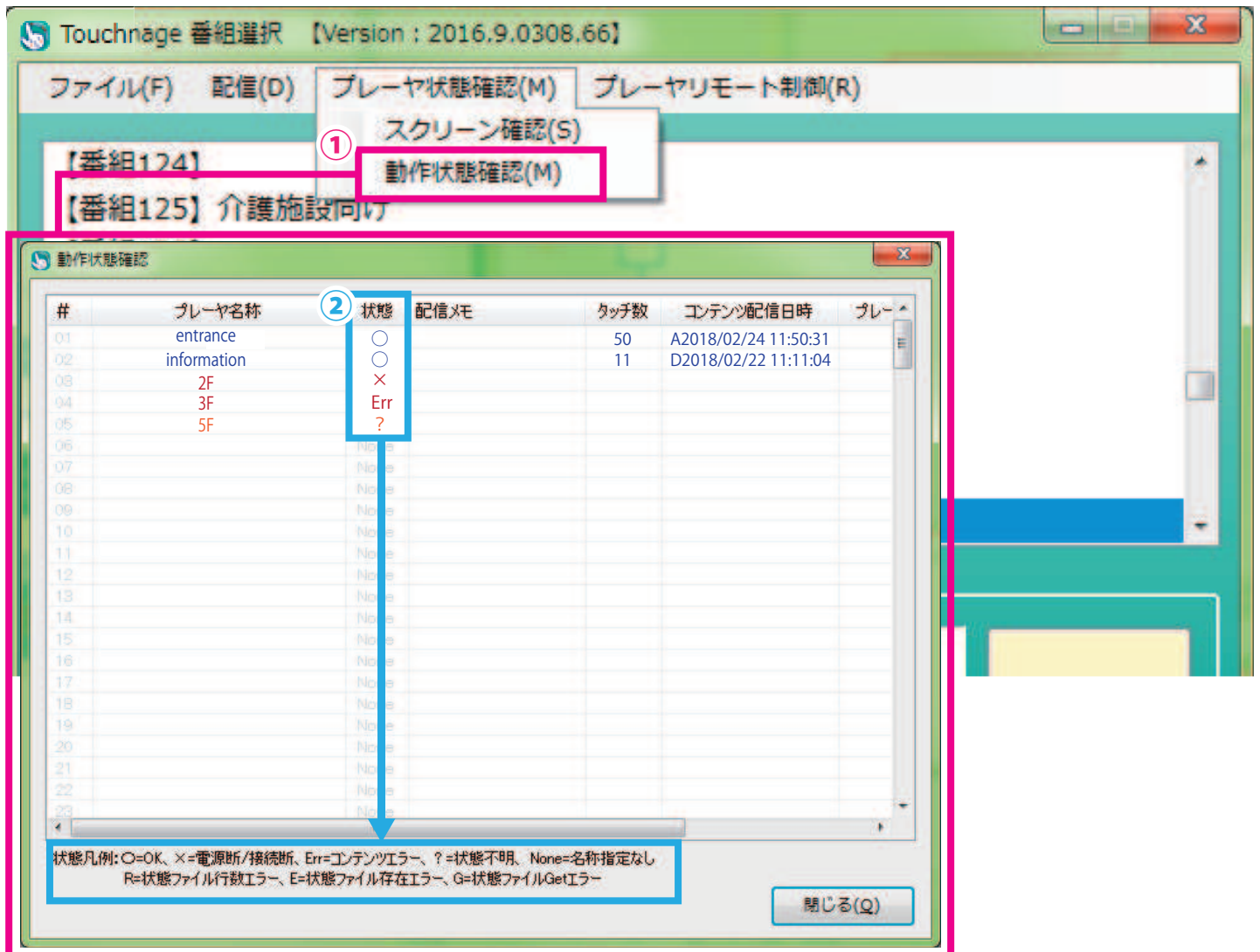
- ① 配信チャンネルを選択してください。
- ② 【配信 (D)】をクリックしてください。
- ③ 「コンテンツを配信しても宜しいですか？」というウィンドウが表示されます。
OK をクリックします。
※初めて配信する、プレーヤ状態確認 (P44) で Err 表示がされているときなどは、
全配信にチェックをし、【配信 (D)】をクリックしてください。
- ④ データ配信が完了すると、「配信は正常に終了しました」というウィンドウが表示されます。
OK をクリックします。
※設定 PC をサーバとしている場合、配信後、更新データをプレーヤ側が取得しに来るため、設定 PC は更新完了するまで
電源を OFF しないでください。やむを得ず、電源 OFF にした場合、次に電源 ON にしたときに更新がかかります。
- ⑤ プレーヤシステムが起動中の場合、自動的に配信がスタートします。
(プレーヤ設定内の【ネットワーク/ローカル更新確認間隔】の秒数によりスタート時間は異なります。)

🖥️ スクリーン確認



- ① CMS から【スクリーン確認 (S)】をクリックしてください。※ネットワーク配信の場合のみ表示。
- ② プレーヤスクリーンの表示確認が行えます。
プレーヤのそのときの画面キャプチャが一定間隔で更新されます。
※更新内容が反映されるまでに多少の間があります。すぐには反映されません。
※お使いのネットワーク環境によっては使用できない場合があります。

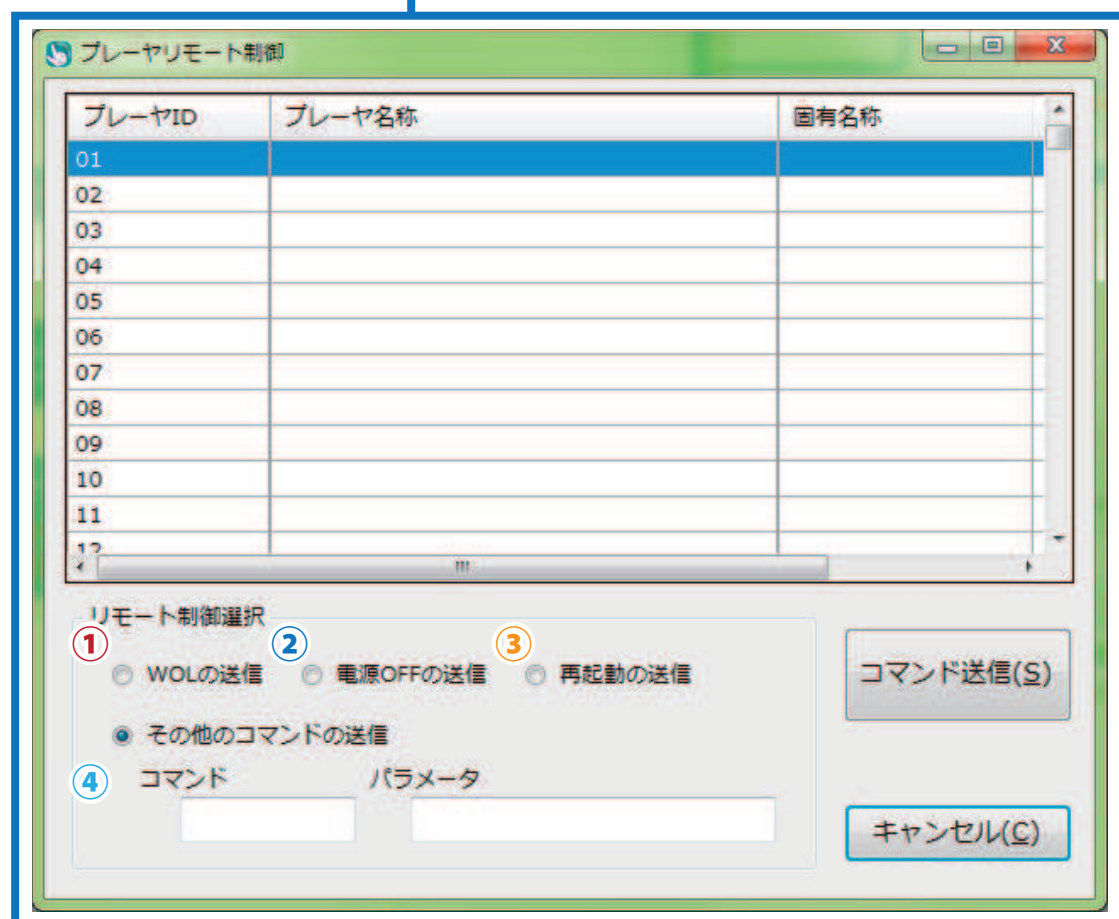
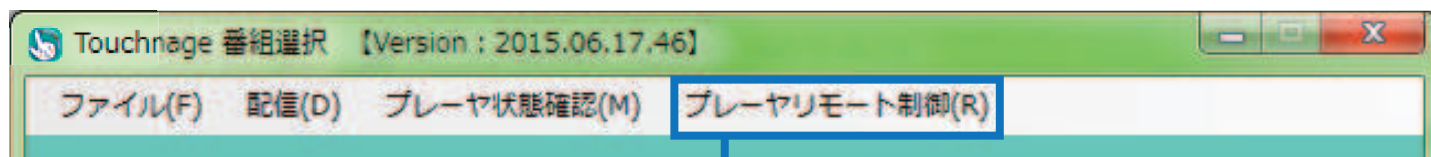
動作状態確認



- ① CMS から【動作状態確認 (M)】をクリックしてください。※ネットワーク配信の場合表示。
- ② プレーヤの状態確認が行えます。
 - 正常に動作
 - ×
 - Err→コンテンツ内容に異常があるとき
 - ?→状態不明
 - None→プレーヤの名称が設定されていない
 - R→状態ファイルの転送が不完全、
もしくは CMS と Updater のバージョンが不一致のとき
 - E→状態ファイルが見つからないとき (納入初期はこの状態です)
 - G→状態ファイル Get エラー

※更新内容が反映されるまでに多少の間があります。すぐには反映されません。

プレーヤリモート制御



- ① Wake-on-LAN を送信し遠隔からプレーヤ PC の電源を ON します。
MAC アドレス設定が必要になります。
※ネットワーク環境・PC 設定によっては使えない場合があります。
- ② プレーヤ PC を遠隔から電源 OFF させます。
- ③ プレーヤ PC を遠隔から再起動させます。

④ 各種コマンドを送信します。

■ プレーヤログ取得

■ 単日取得

コマンド パラメータ

■ 期間取得 (1 回 1 週間程度にしてください。)

コマンド パラメータ

※取得後はサーバ内、【PlayerLogs】フォルダの各プレーヤ名称フォルダ内に zip ファイルとして格納される。
もしくは CMS 起動後、一定時間後に【Touchnage2¥Logs】に各プレーヤ名称フォルダ内に zip ファイルとして格納される。

■ ネットワーク / ローカル更新確認間隔を変更する。⇒プレーヤ再起動時に変更されます。

コマンド パラメータ

■ 動作ログのサーバアップロード時刻を変更する。⇒プレーヤ再起動時に変更されます。

コマンド パラメータ

■ ネットワークで取得するチャンネルを変更する。⇒コマンド取得後 PC が再起動します。

コマンド パラメータ

■ システムログのレベルを変更する。

コマンド パラメータ

■ 更新マークの表示位置を変更する。⇒プレーヤ再起動時に変更されます。

コマンド パラメータ

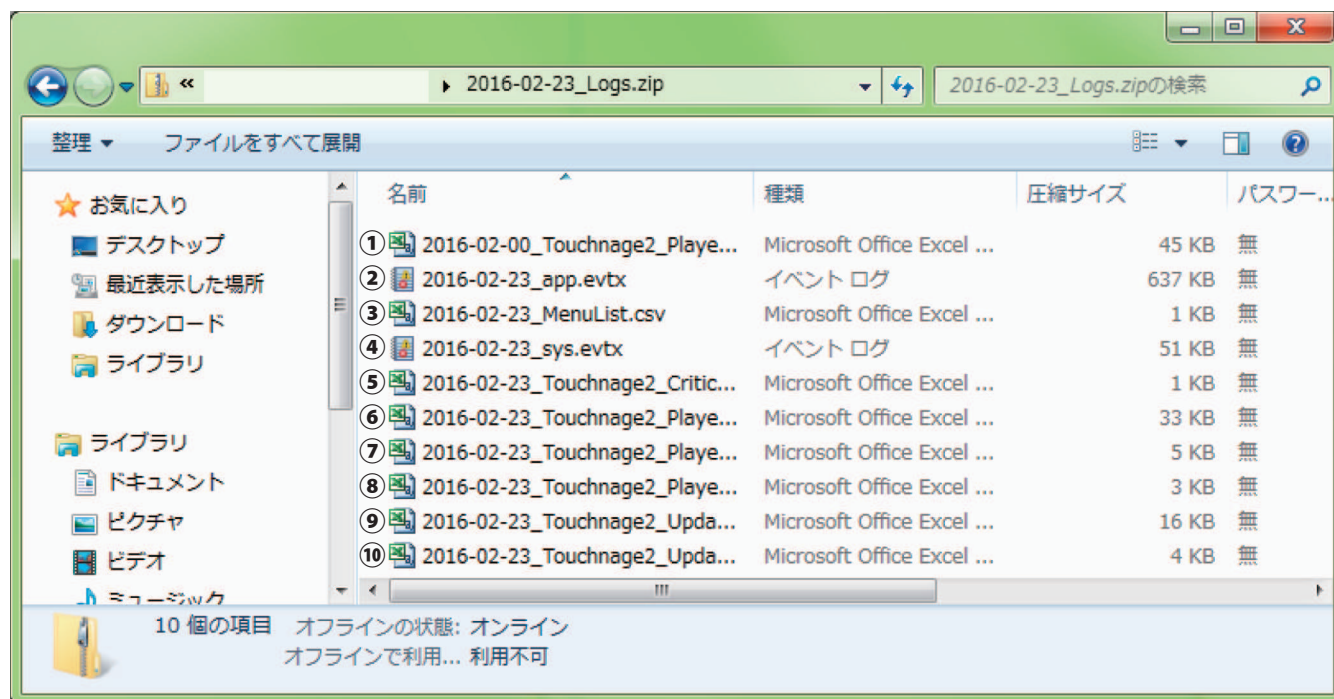
■ プレーヤ PC の EXE フォルダ内容を確認する。

コマンド パラメータ

※取得後はサーバ内、【PlayerLogs】フォルダの各プレーヤ名称フォルダ内に【files.txt】が作成される。

■ ログについて

ネットワーク配信の時、定刻アップロードもしくはコマンドで取得したログは zip ファイルとして保存されます。



※ USB/ ローカル配信の際は【Touchnage2Player】フォルダ内、【Data】フォルダ、【Log】フォルダに保存されます。

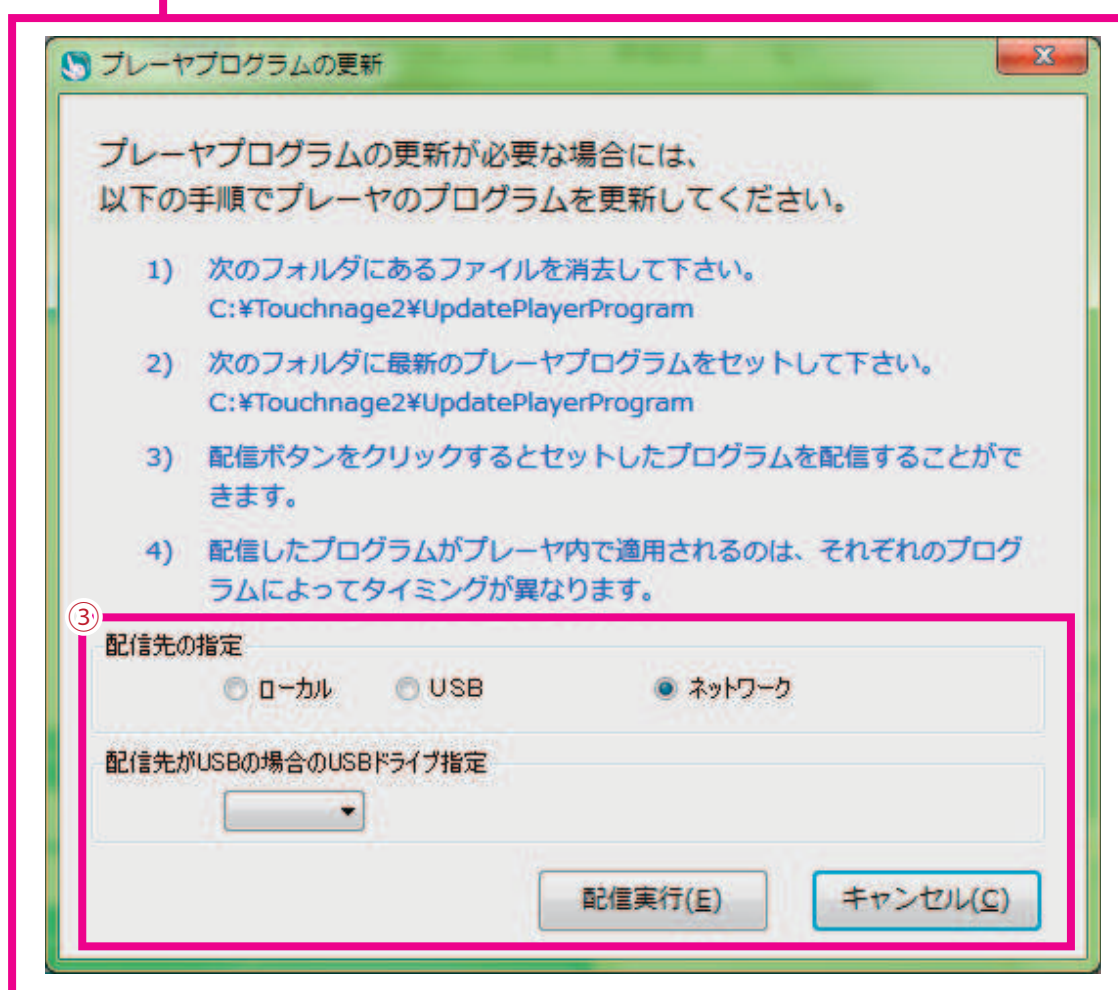
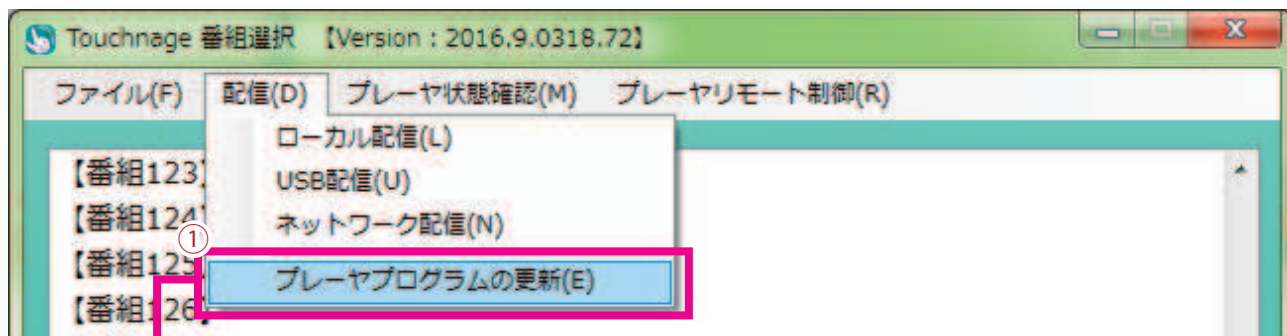
■ 内容

■ タッチログ

- ①2016-02-00_Touchnage2_Player_Touch.csv
月毎にまとめたタッチログです。月単位でのグラフ作成などに活用できます。
- ⑧2016-02-23_Touchnage2_Player_Touch.csv
日毎にまとめたタッチログです。
→簡易タッチログ解析ツールも保守でお渡し可能です。
より詳細な解析については別途料金で承りますのでご相談ください。

その他のログは不具合など問題が起きた際にのみ必要となります。
起きた症状と起きた日時前後日のものと合わせてお送りいただくことがあります。

🔄 プレーヤプログラム更新



- ① 【配信 (D)】 より【プレーヤプログラムの更新 (E)】 をクリックします。
- ② 所定の場所にある【Touchnage2】フォルダ内、【UpdatePlayerProgram】フォルダに最新のプレーヤ・アップデートプログラム (Touchnage2Player.exe、Touchnage2Updater.exe) を保存します。
- ③ 配信方法を選択し、【配信実行 (E)】 をクリックします。
- ④ 配信方法によったタイミングでプログラムの更新が行われます。

Touchnage2WatchDog(オプション)

Touchnage2WatchDog について

プレーヤ側で起動しているサービスプログラムです。

Touchnage2Player.exe もしくは Touchnage2Updater.exe のどちらかが何らかの原因で終了してしまい、**起動していない状態が 10 分継続すると自動的にパソコンを再起動します。**
(納品時などにスタートアップに Touchnage2Player.exe と Touchnage2Updater.exe を入れているため、自動的に表示され運用可能な状態になります。)

Touchnage2WatchDog 停止方法

- ① コントロールパネルから管理ツール、サービスを開きます。
- ② 名前の欄から Tochnage2WatchDog をダブルクリックします。
- ③ 一時的な場合は停止をクリックします。
恒久的に起動させない場合はスタートアップの種類を手動に変更し、停止をクリック。
適用させてください。

※誤って他のサービスを停止した場合、パソコンが正常に稼動しなくなることがありますので、くれぐれもご注意ください。

表示がされない、おかしいとき

画面の設定が正しくされていない可能性があります。以下を一度ご確認ください。お試しください。

■ モニタが真っ黒の場合。

- ・ モニタの電源が入っているか今一度ご確認ください。
ケーブルがしっかり接続されているか、モニタ側の入力設定が接続したケーブル、もしくは自動入力設定になっているか。

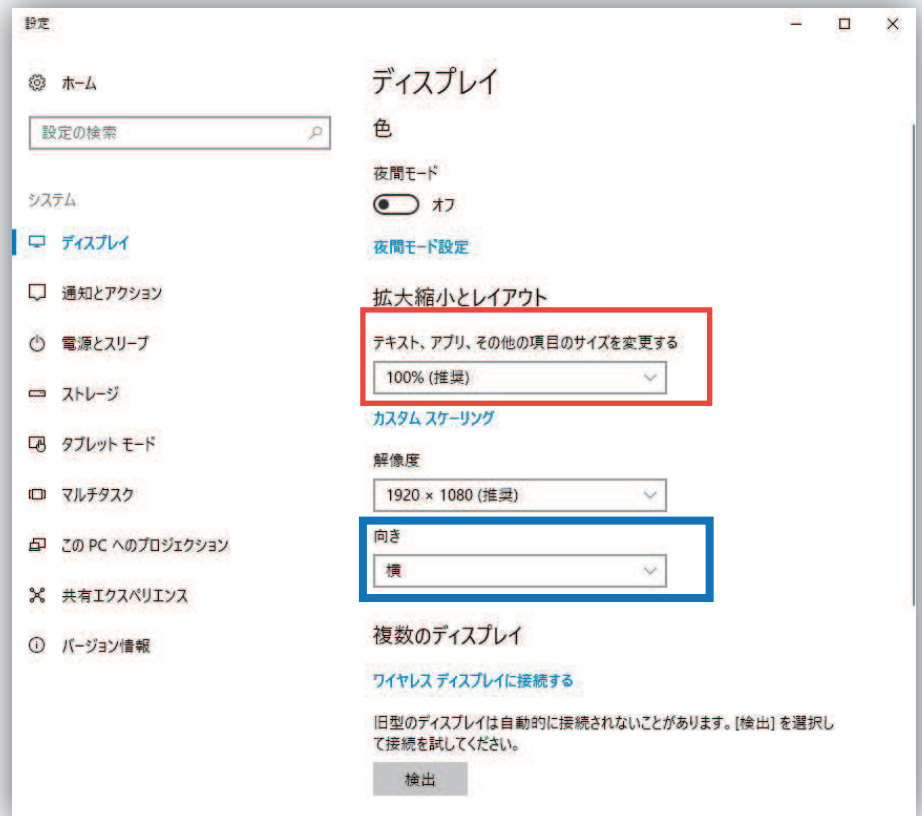
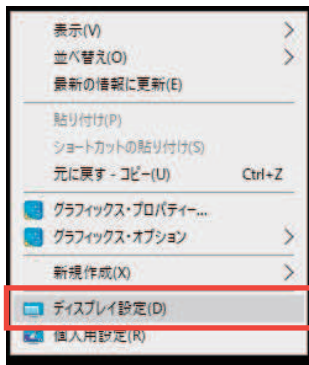
■ 表示はされたがおかしな位置で表示されている場合

- ・ デスクトップ上で右クリック、ディスプレイ設定を開きます。

拡大縮小とレイアウトから「テキスト・アプリ、その他の項目のサイズを変更する」から「100%(推奨)」を選択してください。拡大倍率になっている場合、表示が崩れる恐れがあります。

■ 画面を縦向きにしたい場合

- ・ デスクトップ上で右クリック、ディスプレイ設定を開きます。
向きから「縦」もしくは「縦(反対)」を選択してください。





お問い合わせ

必要内容をご記入の上、【sales@comnet-corp.co.jp】までお問い合わせください。

3 営業日以内に担当者よりご連絡させていただきますので、今しばらくお待ちください。
弊社より連絡がない場合は、お手数ですが、その旨記載のメールを再度お送りください。

※ 原則として「お問い合わせ保守」非加入のお客様へのお電話での対応は行っておりません。ご了承ください。
保守に関しては、弊社、もしくは販売店で担当者へお問い合わせください。

■ 必要事項（各項目必須）

【御社名】		
【部署名】		
【ご担当者名】		
【メールアドレス】		
【電話番号】		
【ご住所】		
【ご使用中のシステムバージョン】		
CMS(編集) .	Player (表示) .	Updater .
【お問い合わせ内容】		
※ 不具合に関しましては発生日、発生日前後の Log ファイルも合わせてお送りいただきますと幸いです。		

※ お送りいたしました個人情報に関しましては、本問い合わせ以外に使用することはありません。



Touchnage®2+
取扱説明書

株式会社 コムネット

〒465-0022

愛知県名古屋市名東区藤森西町 907 番地

E-mail:sales@comnet-corp.co.jp

<http://www.comnet-corp.co.jp/>